



2012年3月期 第2四半期

(2011年4~9月期)

決算説明会

2011年10月27日

ソフトバンク株式会社

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

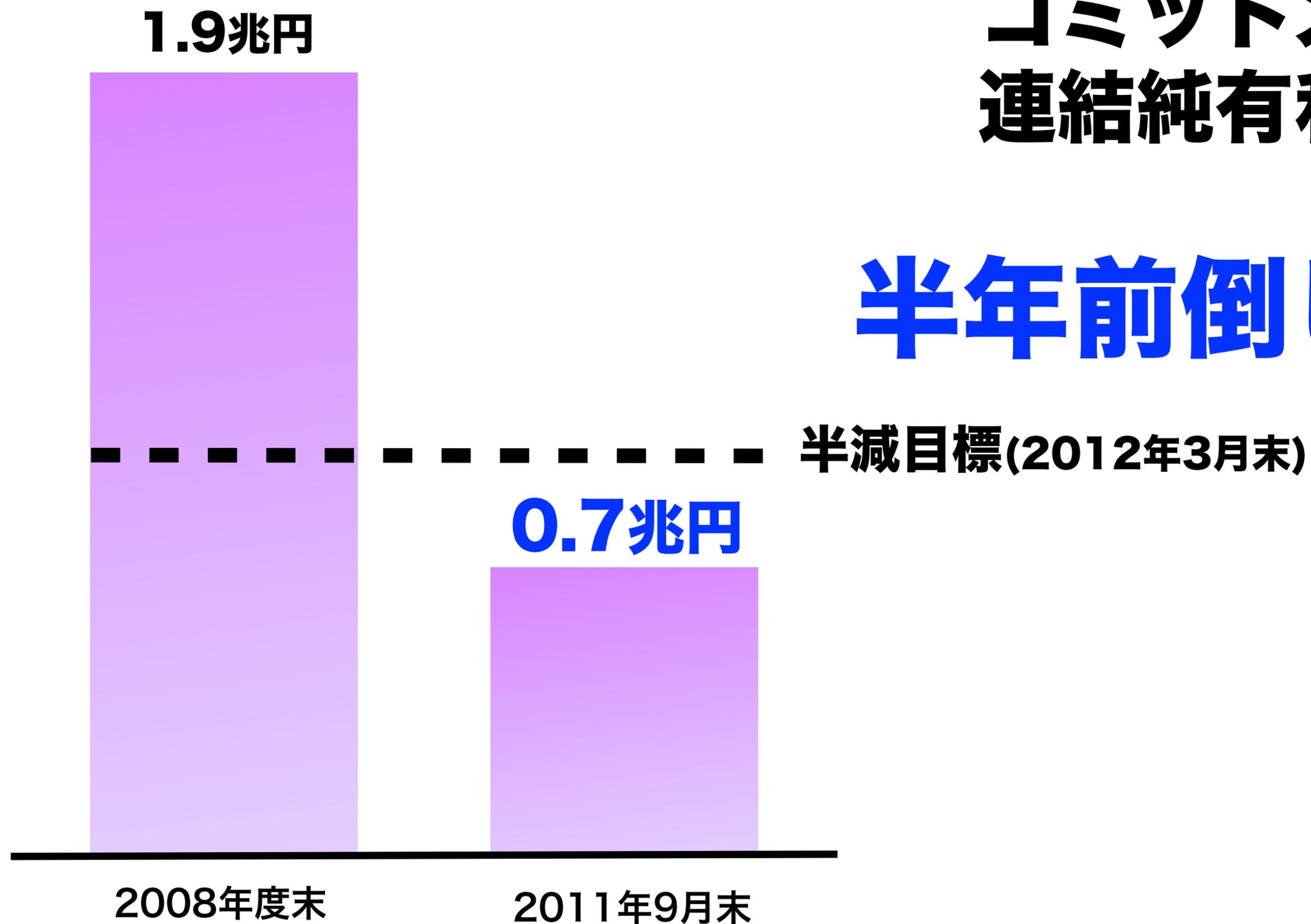
※ 「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用に伴う注意事項や、本資料中で使用している用語の定義は、最終ページをご参照ください。

リーマンショック から3年



コミットメント① 連結純有利子負債

半年前倒し達成



累計 1.18兆円

2011年度上期
2,352億円

2010年度
5,613億円

2009年度
3,908億円

コミットメント② 連結フリーキャッシュフロー

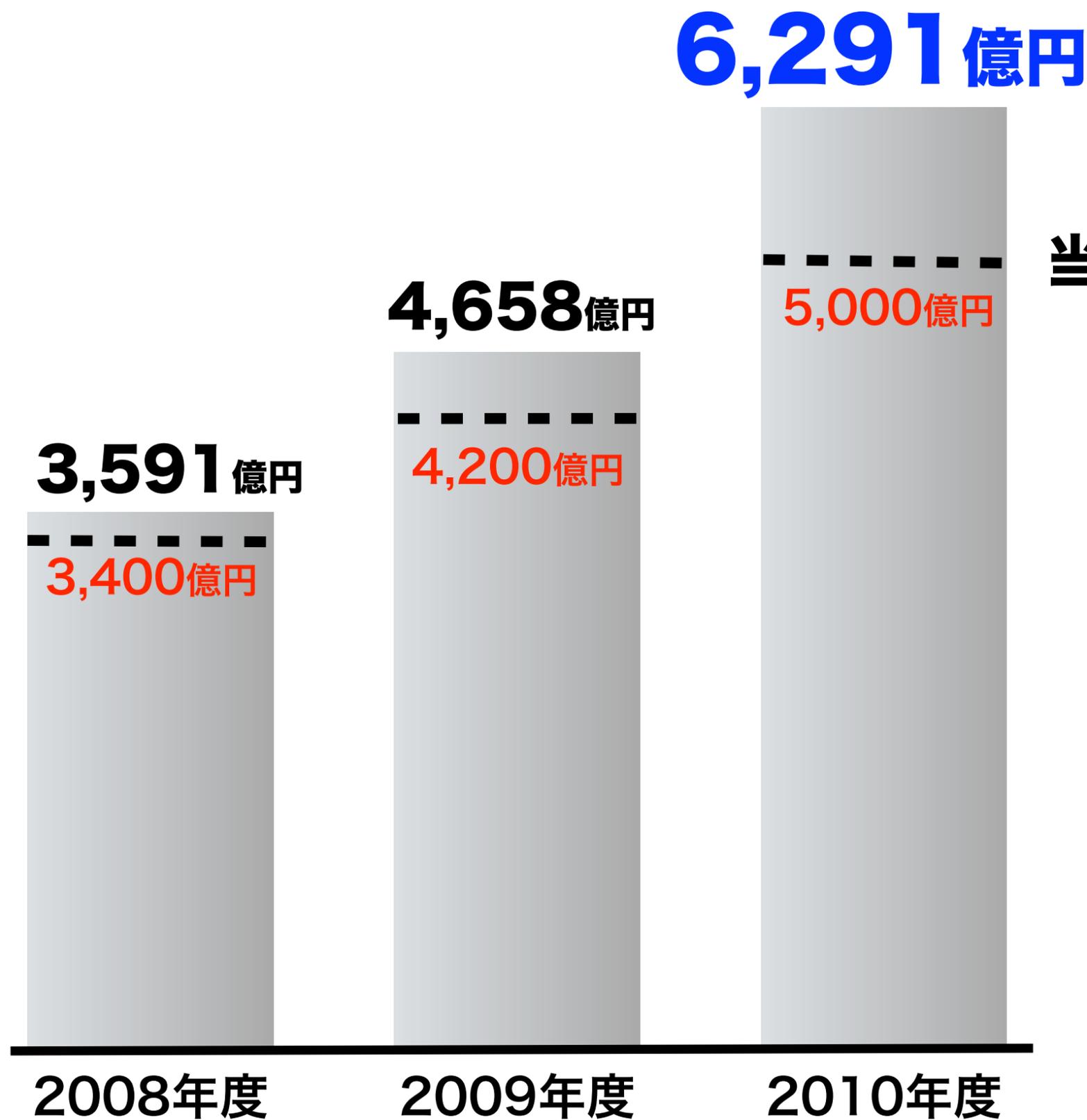
1兆円目標 (3年累計)

半年前倒し達成

コミットメント③ 連結営業利益

当初予想

3年連続達成



連結営業利益

3年で2倍に

1,932億円増加

3,732億円

1,800億円



2008年度上期

2011年度上期

営業利益増加額ランキング (08年度上期~11年度上期予想)

順位	社名	増加額
1位	ソフトバンク(実績)	1,932億円
2位	武田薬品工業	1,409億円
3位	日産自動車	979億円
4位	三菱ケミカルHD	409億円
5位	東レ	293億円
6位	ファナック(実績)	288億円
7位	ヤマダ電機	258億円
8位	麒麟HD(実績)	252億円
9位	ディー・エヌ・エー	250億円
10位	大阪ガス	227億円

3年の増加額
国内1位

(出所)Bloombergデータ
東証上場全企業のうち08年度上期が黒字の企業中
11年度上期予想はBloomberg

連結業績

ハイライト

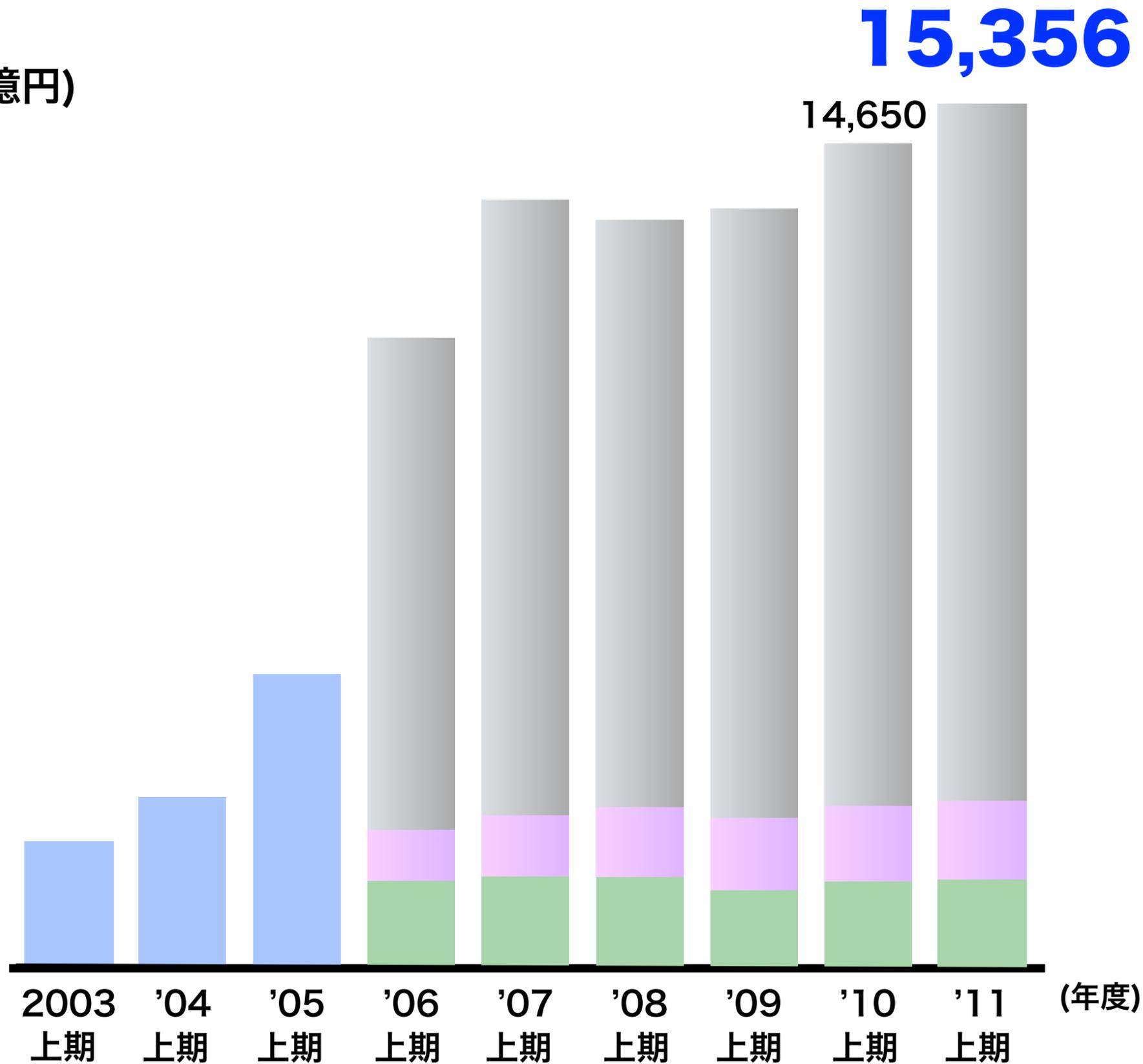
**1. 純利益 2,172億円 (前期比2.8倍)
3期連続最高益**

**2. 営業利益3,732億円 (前期比+18%)
6期連続最高益**

(億円)

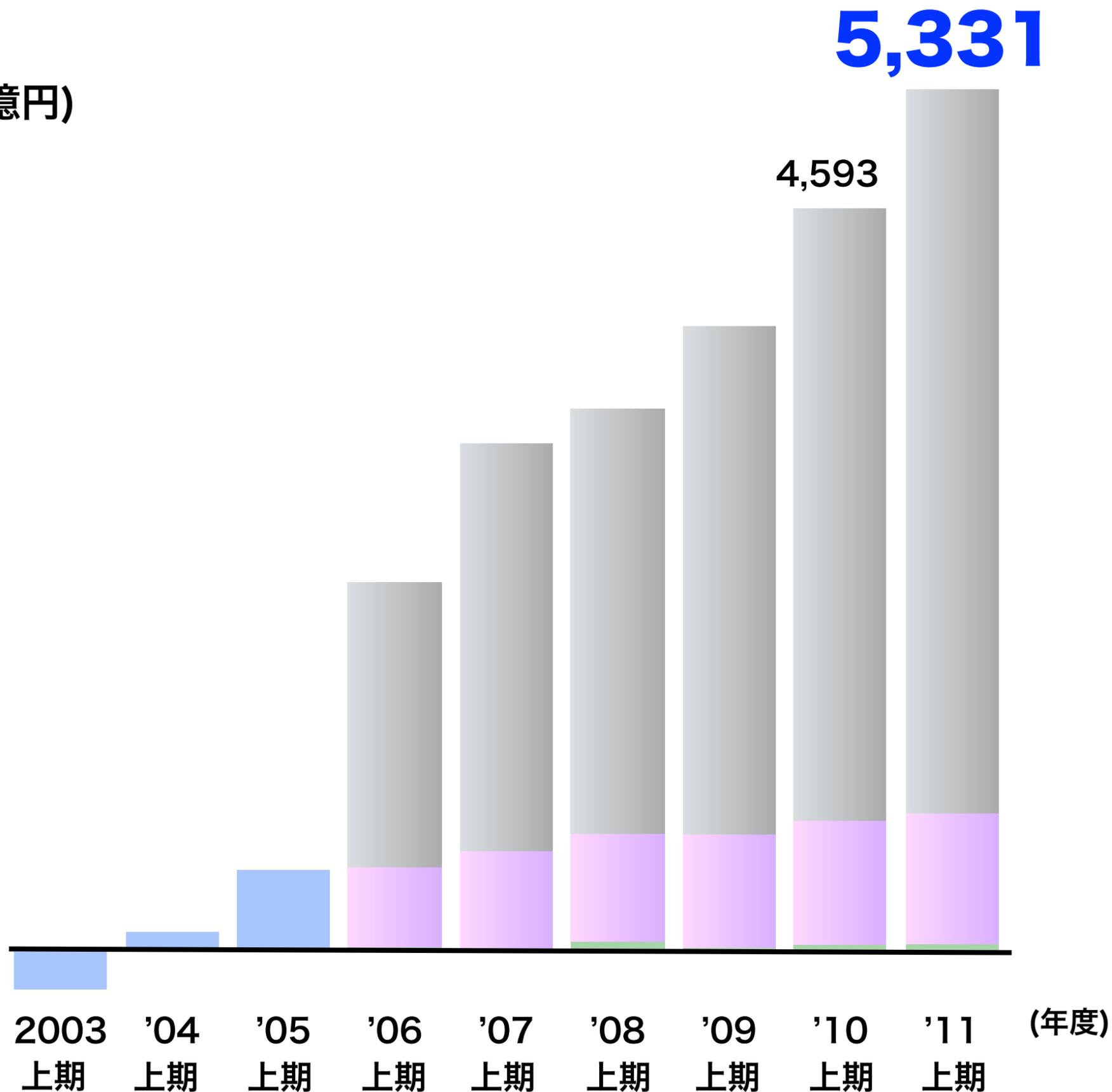
連結売上高

2期連続過去最高
5%増収



- 通信3事業
(移動体通信、BBインフラ、固定通信)
- インターネット・カルチャー
- その他

(億円)



連結EBITDA

8期連続最高益

16%増

- 通信3事業
(移動体通信、BBインフラ、固定通信)
- インターネット・カルチャー
- その他

(億円)

連結営業利益

6期連続最高益

18%増

3,732

3,155

0

2003 上期 '04 上期 '05 上期 '06 上期 '07 上期 '08 上期 '09 上期 '10 上期 '11 上期 (年度)

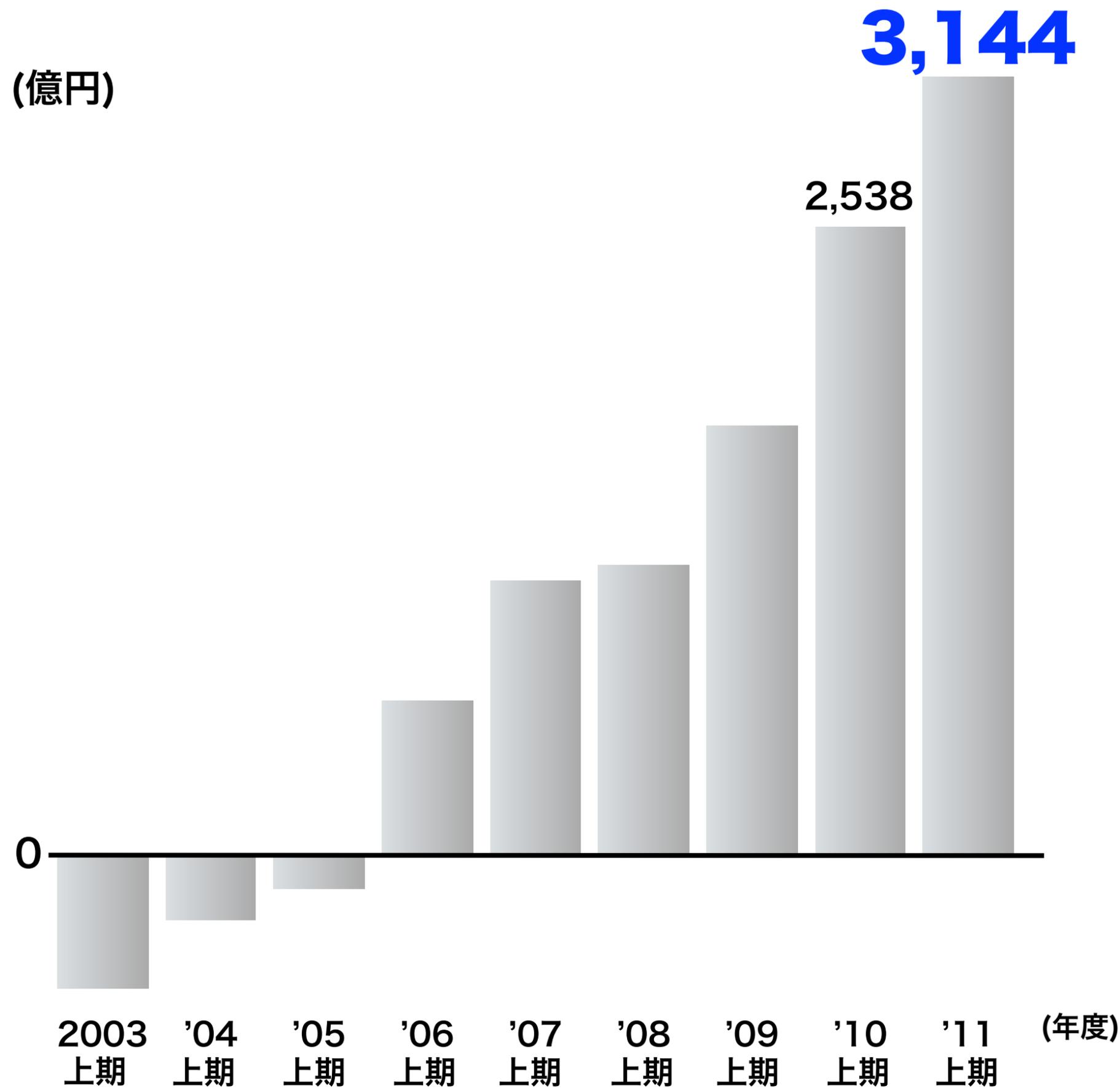
- 通信3事業
(移動体通信、BBインフラ、固定通信)
- インターネット・カルチャー
- その他

(億円)

連結経常利益

6期連続最高益

24%増



(億円)

連結当期純利益

3期連続最高益

前期比2.8倍

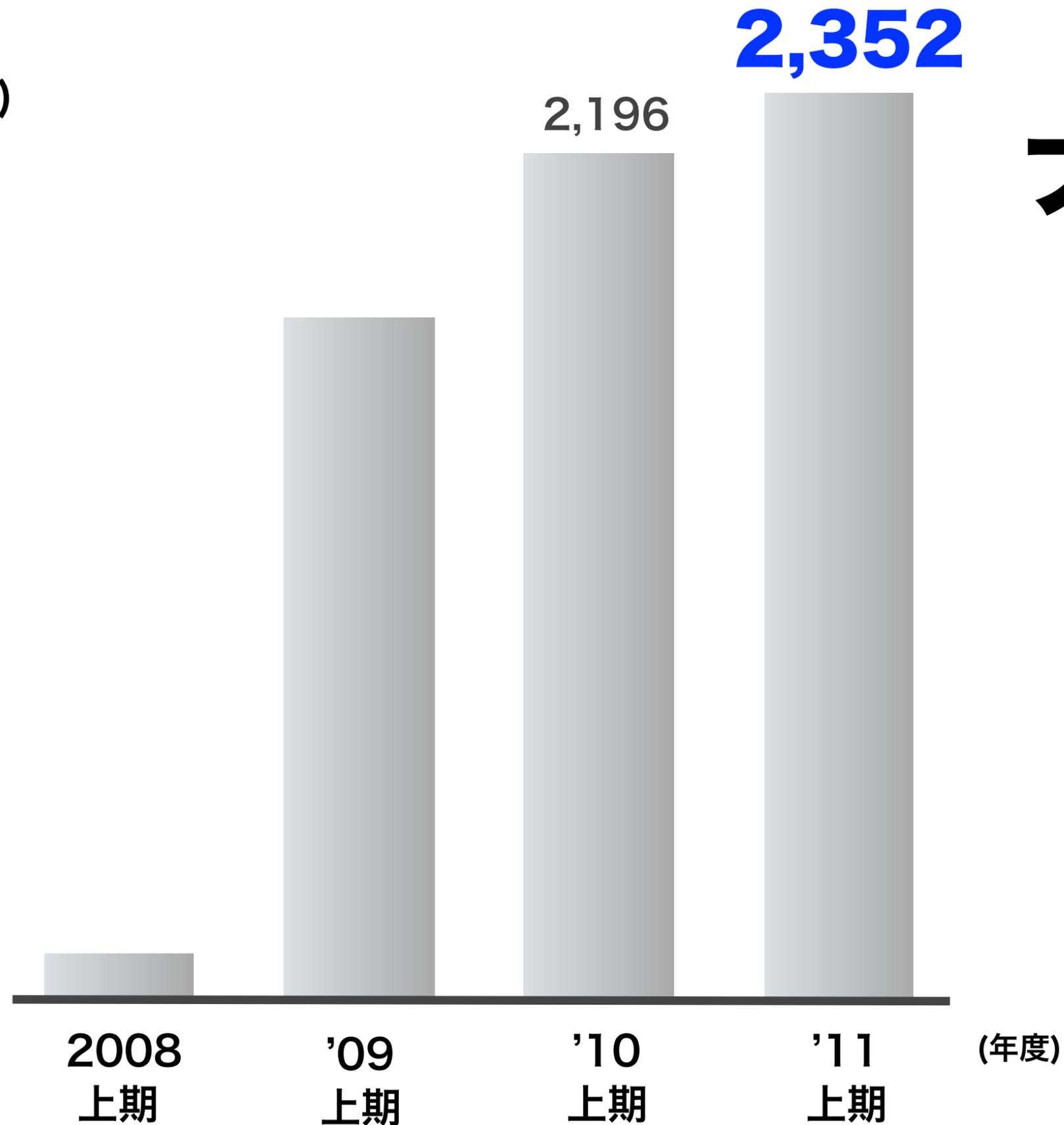
2,172

768

0

年度	2003	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11
上期	上期	上期	上期	上期	上期	上期	上期	上期	上期

(億円)



連結
フリーキャッシュフロー

3期連続過去最高

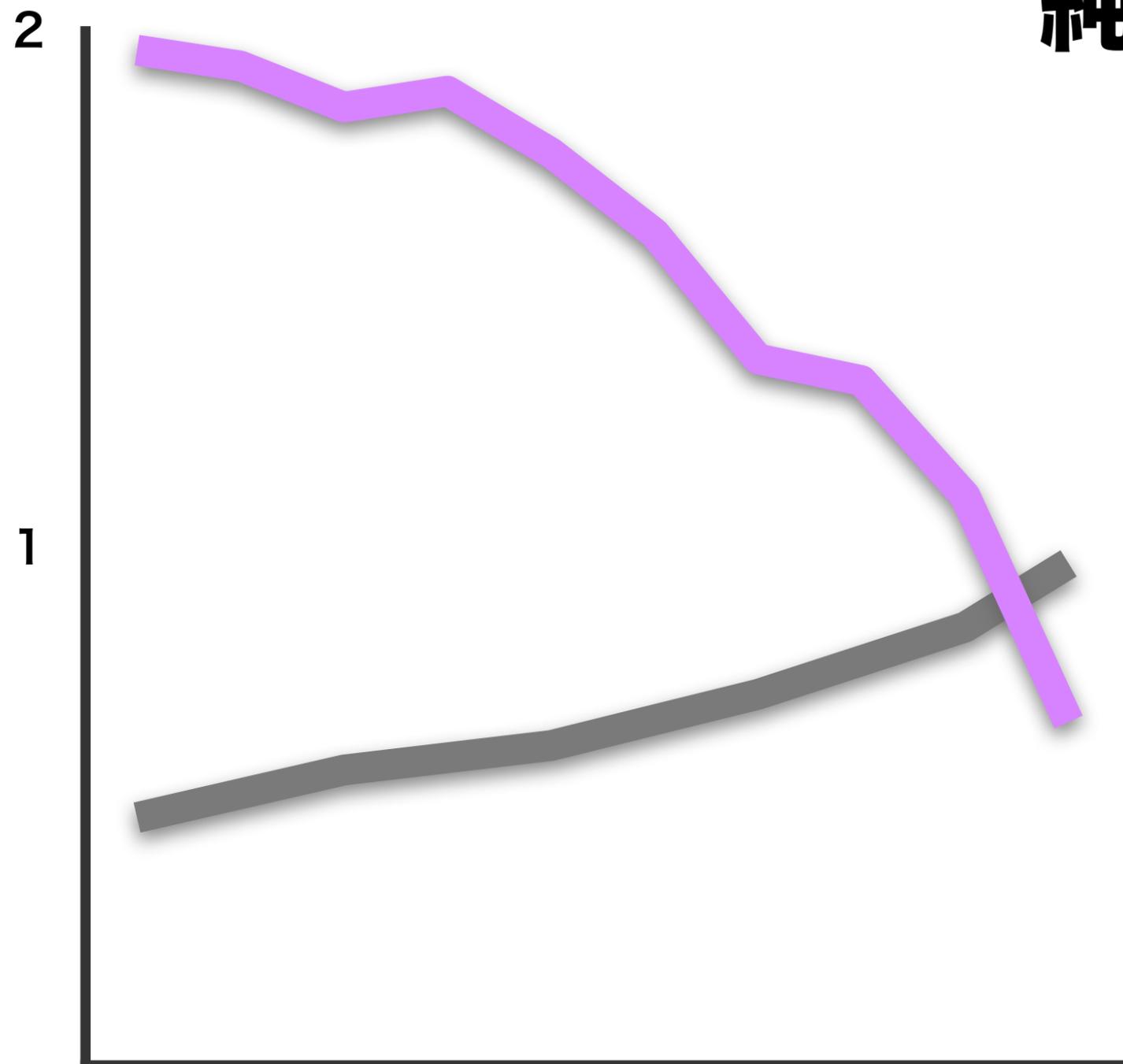
(兆円) **2.1兆円**

純有利子負債/EBITDA倍率

0.7倍

EBITDA
約**1兆円**

純有利子負債
7,287億円



2006 下期 2007 上期 2007 下期 2008 上期 2008 下期 2009 上期 2009 下期 2010 上期 2010 下期 2011 上期

純有利子負債／EBITDA倍率

ソフトバンク

0.7倍

パナソニック

0.8倍

KDDI

0.9倍

NTT

0.9倍

東芝

1.6倍

シャープ

1.7倍

日立製作所

2.4倍

キリンHD

2.5倍

イオン

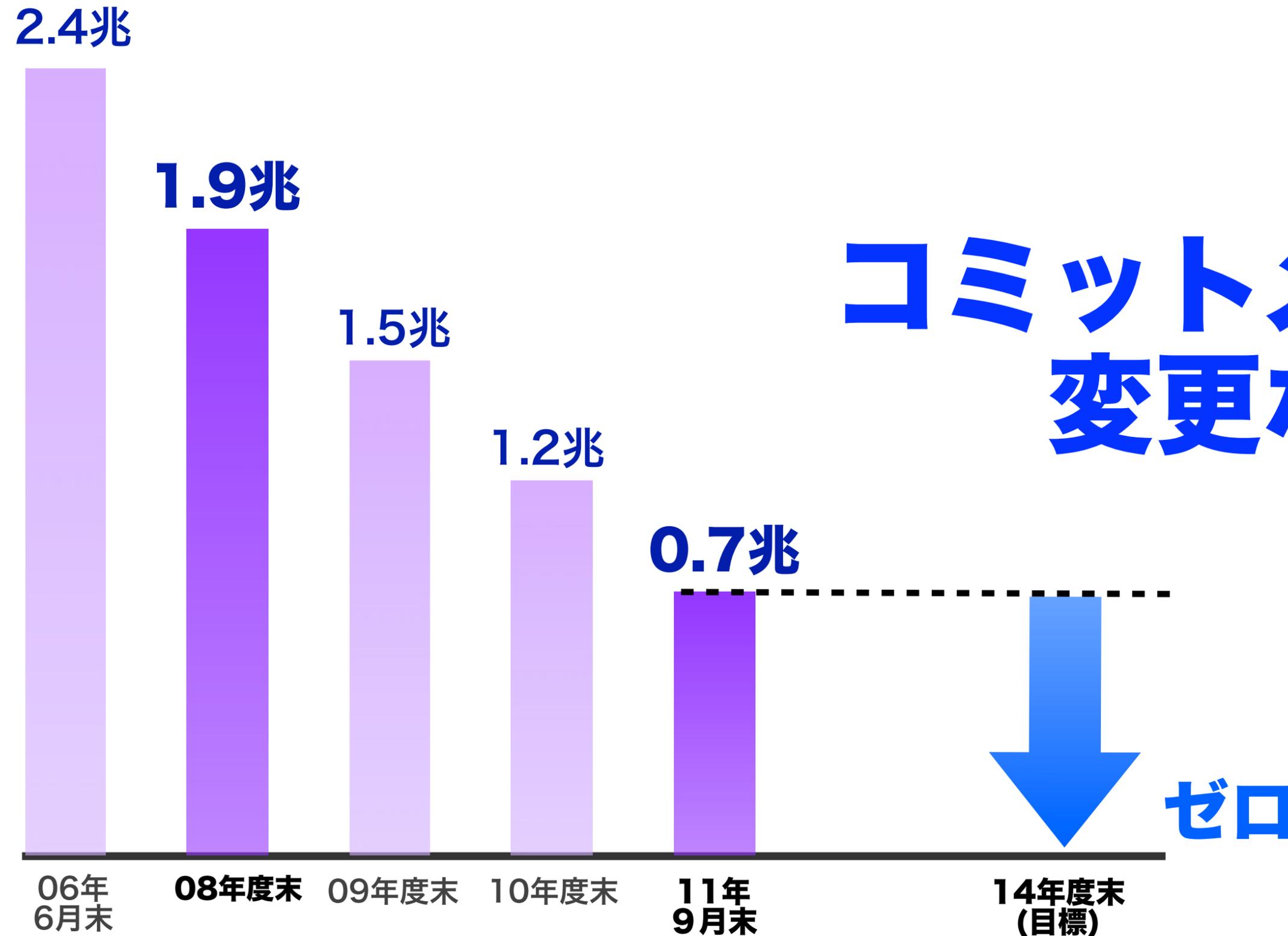
2.6倍

新日本製鉄

2.7倍

(出所) 会社四季報より当社作成。純有利子負債、EBITDAは各社直近決算期。当社のみ10年度下期+2011年度上期実績で算出。

純有利子負債削減コミットメント



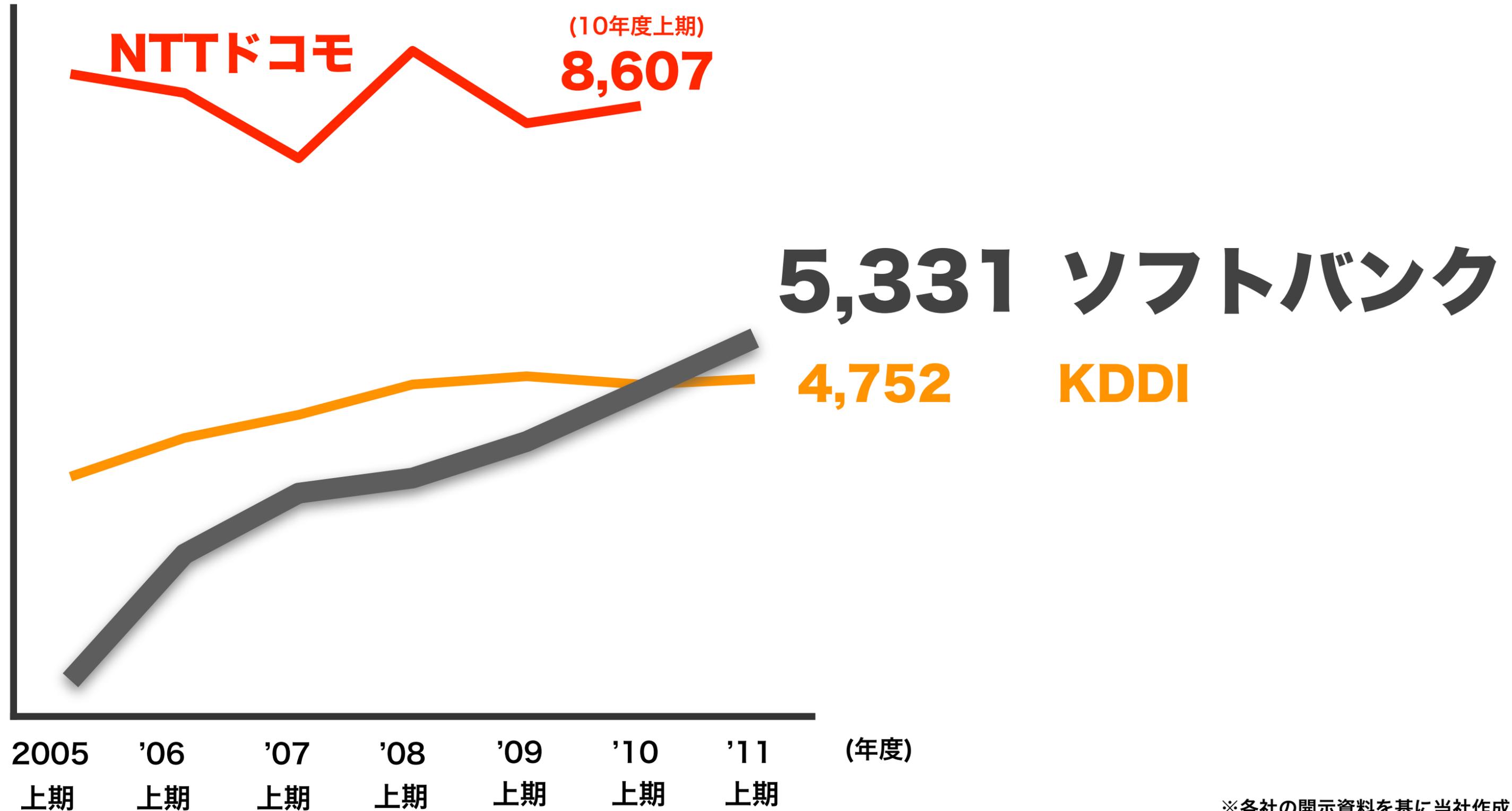
コミットメントに変更なし

連結業績サマリー

(億円)	10年度上期 (10年4~9月)	11年度上期 (11年4~9月)	増減	前年同期比
売上高	14,650	15,356	+706	105%
EBITDA	4,593	5,331	+737	116%
営業利益	3,155	3,732	+577	118%
経常利益	2,538	3,144	+606	124%
当期純利益	768	2,172	+1,404	283%

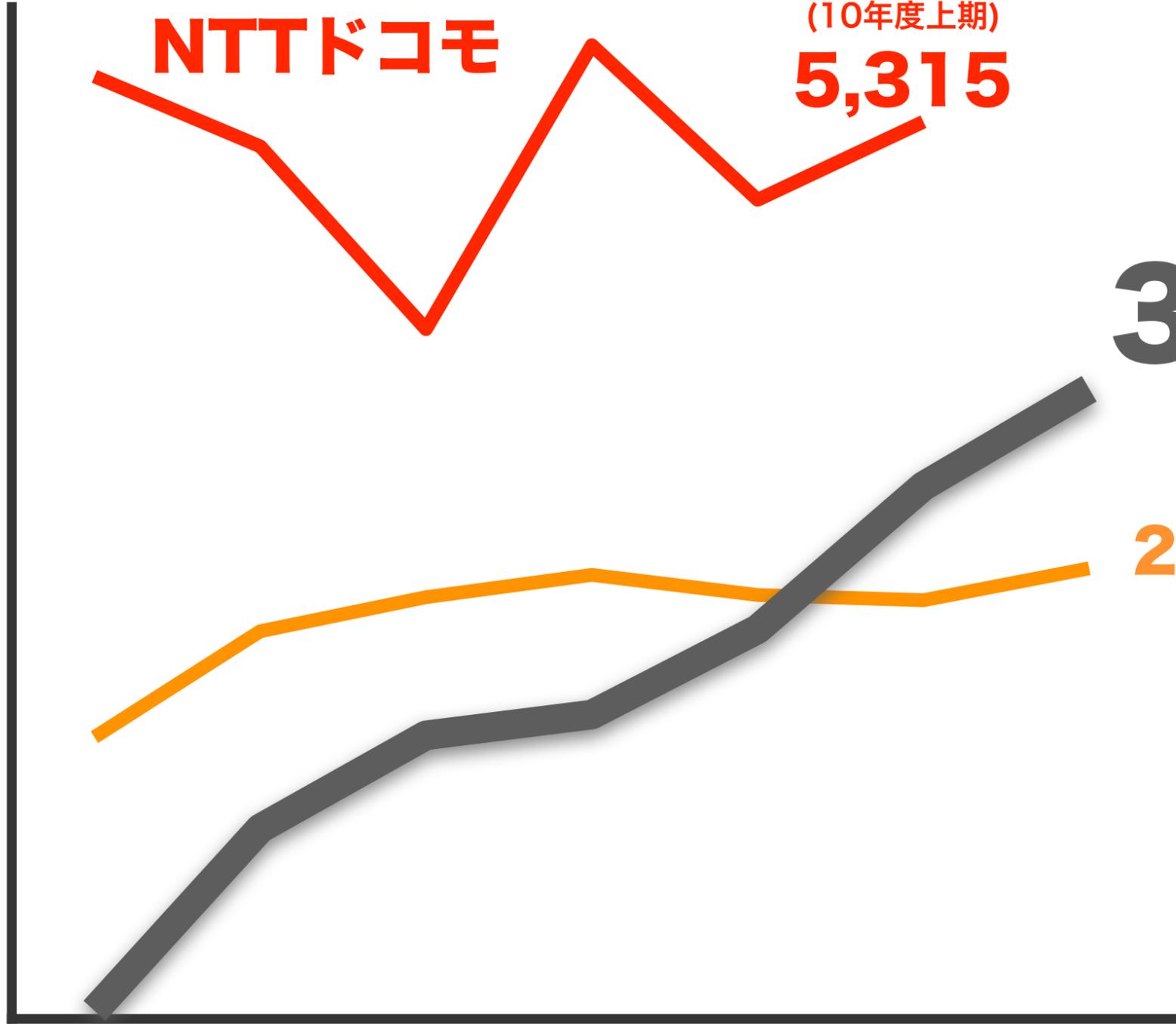
連結EBITDA

(億円)



連結営業利益

(億円)



(10年度上期)
5,315

3,732 ソフトバンク

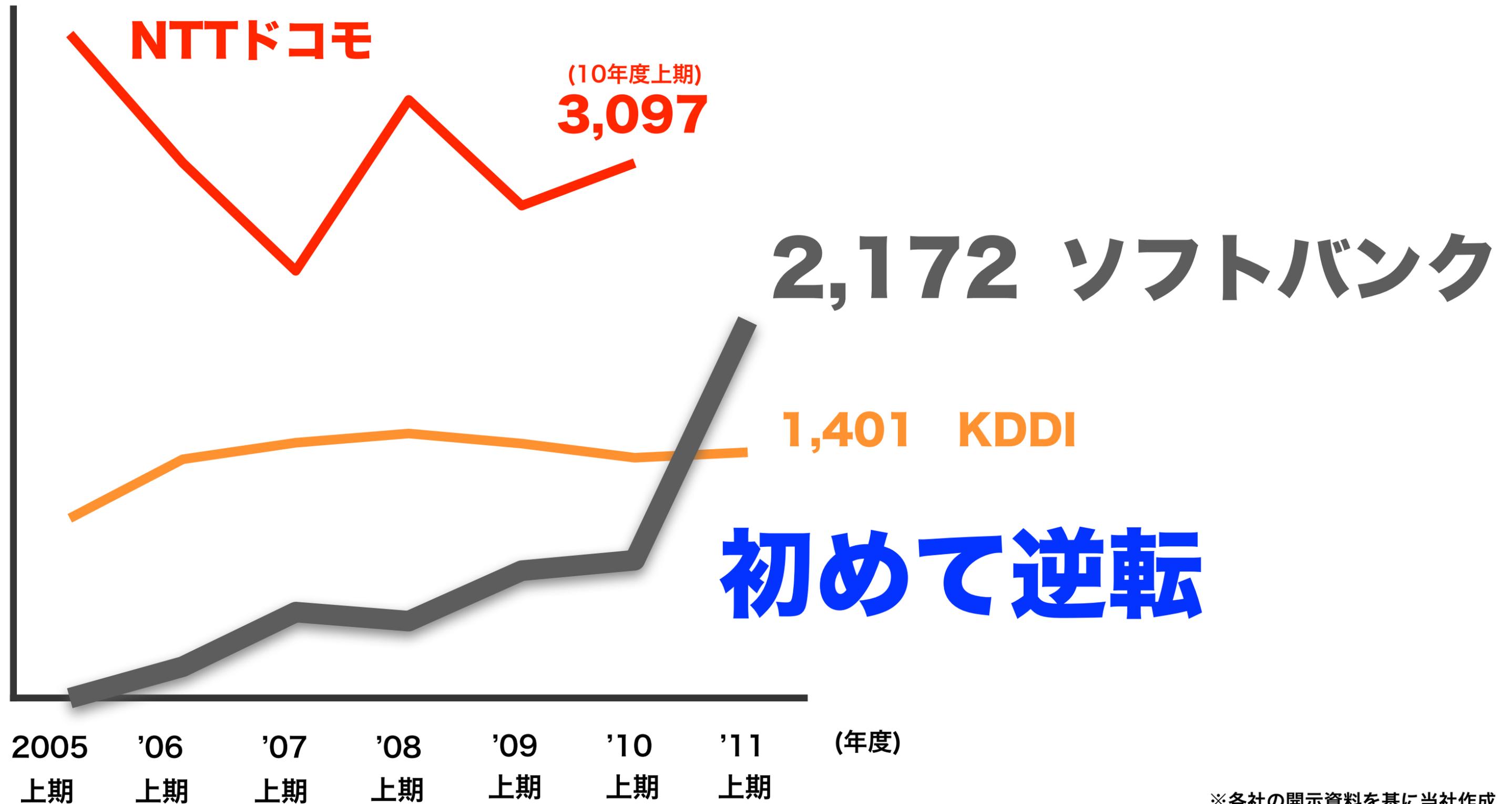
2,667 KDDI

2005 上期 '06 上期 '07 上期 '08 上期 '09 上期 '10 上期 '11 上期 (年度)

※各社の開示資料を基に当社作成

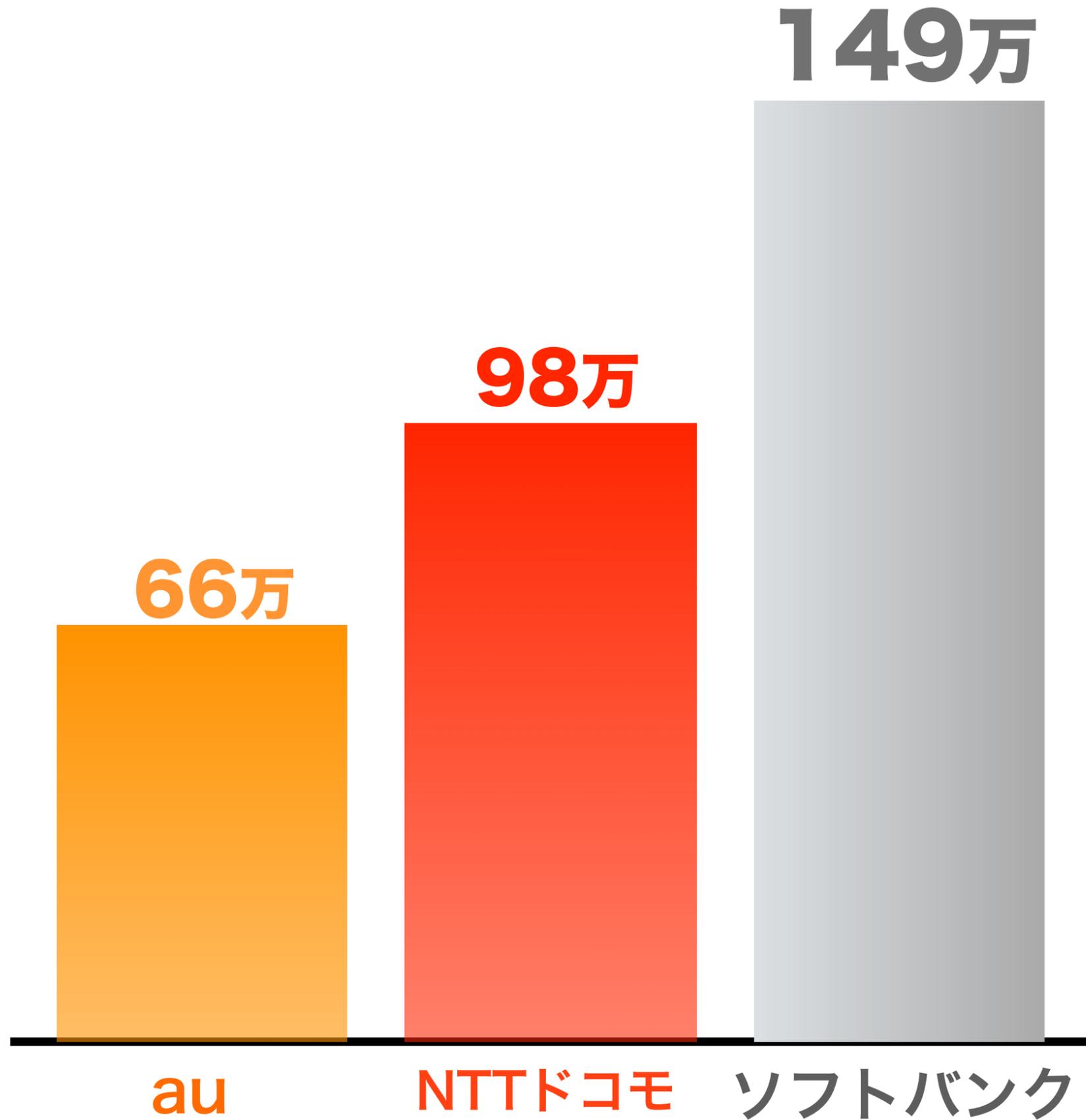
連結当期純利益

(億円)



移動体通信事業

純増契約数 (4~9月期)



(万回線)

3,000

2,000

1,000

2006年4月

2011年9月

1,522万

3,105万

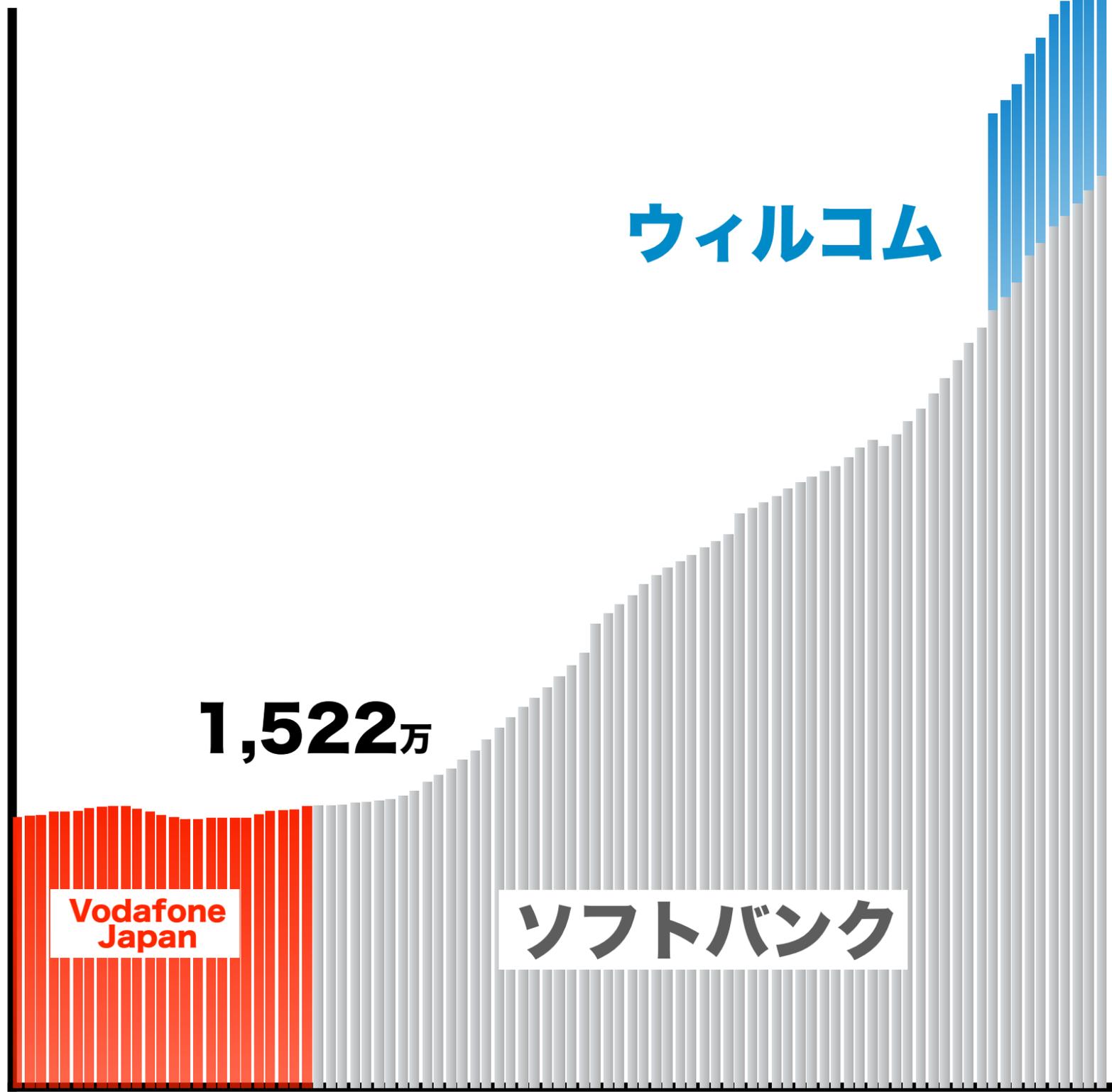
累計契約数

5年で2倍

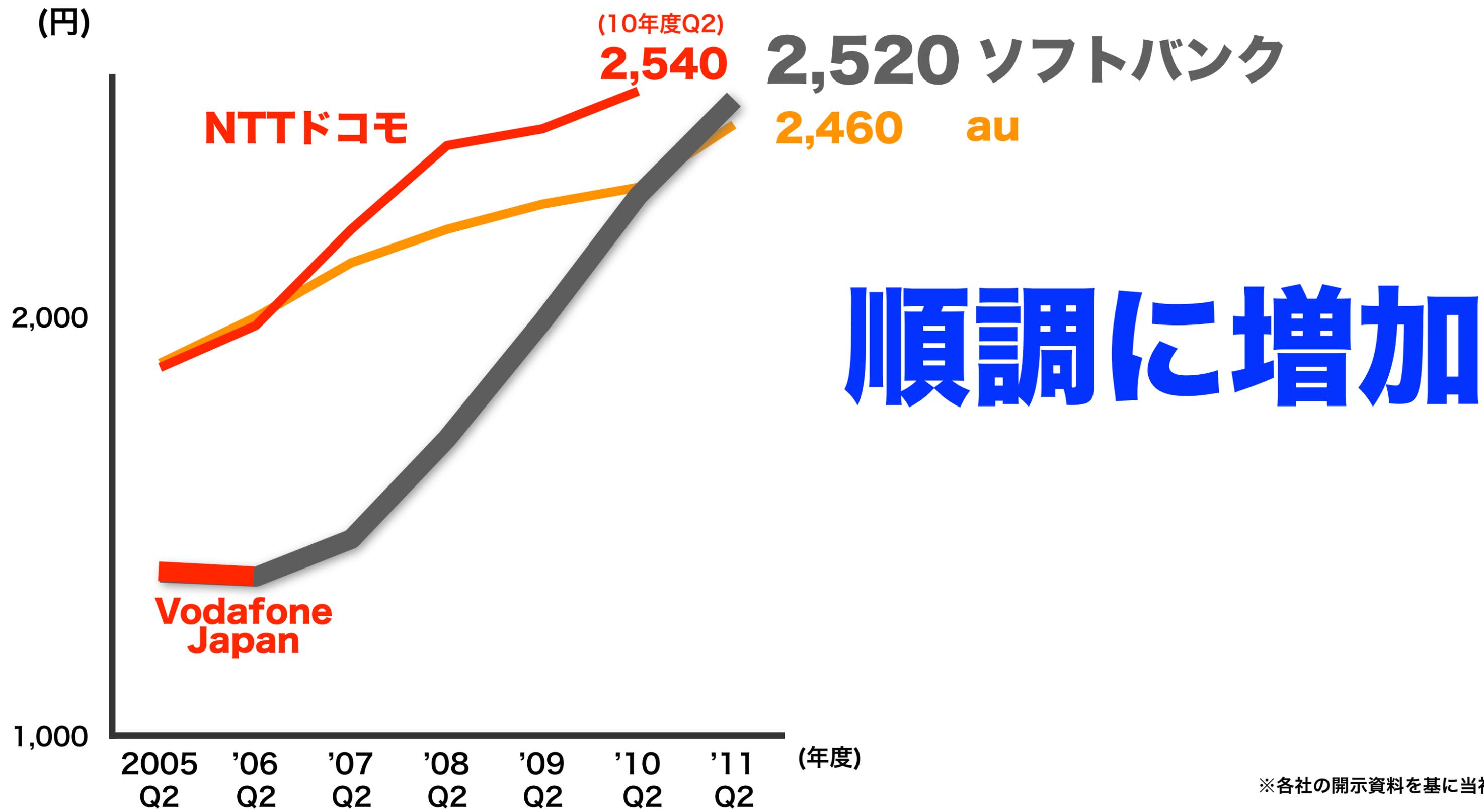
ウィルコム

ソフトバンク

Vodafone
Japan

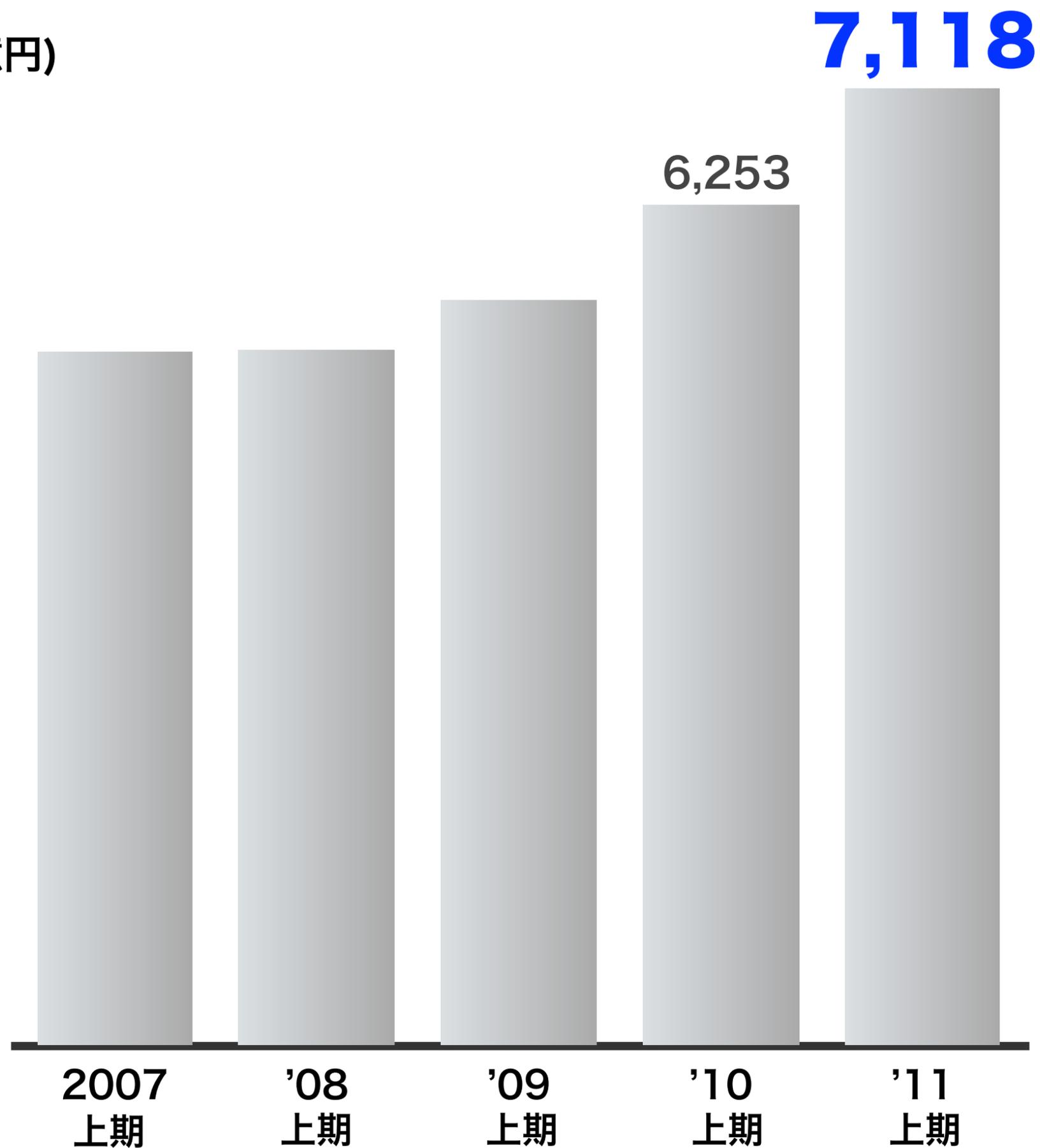


データARPU



※各社の開示資料を基に当社作成

(億円)



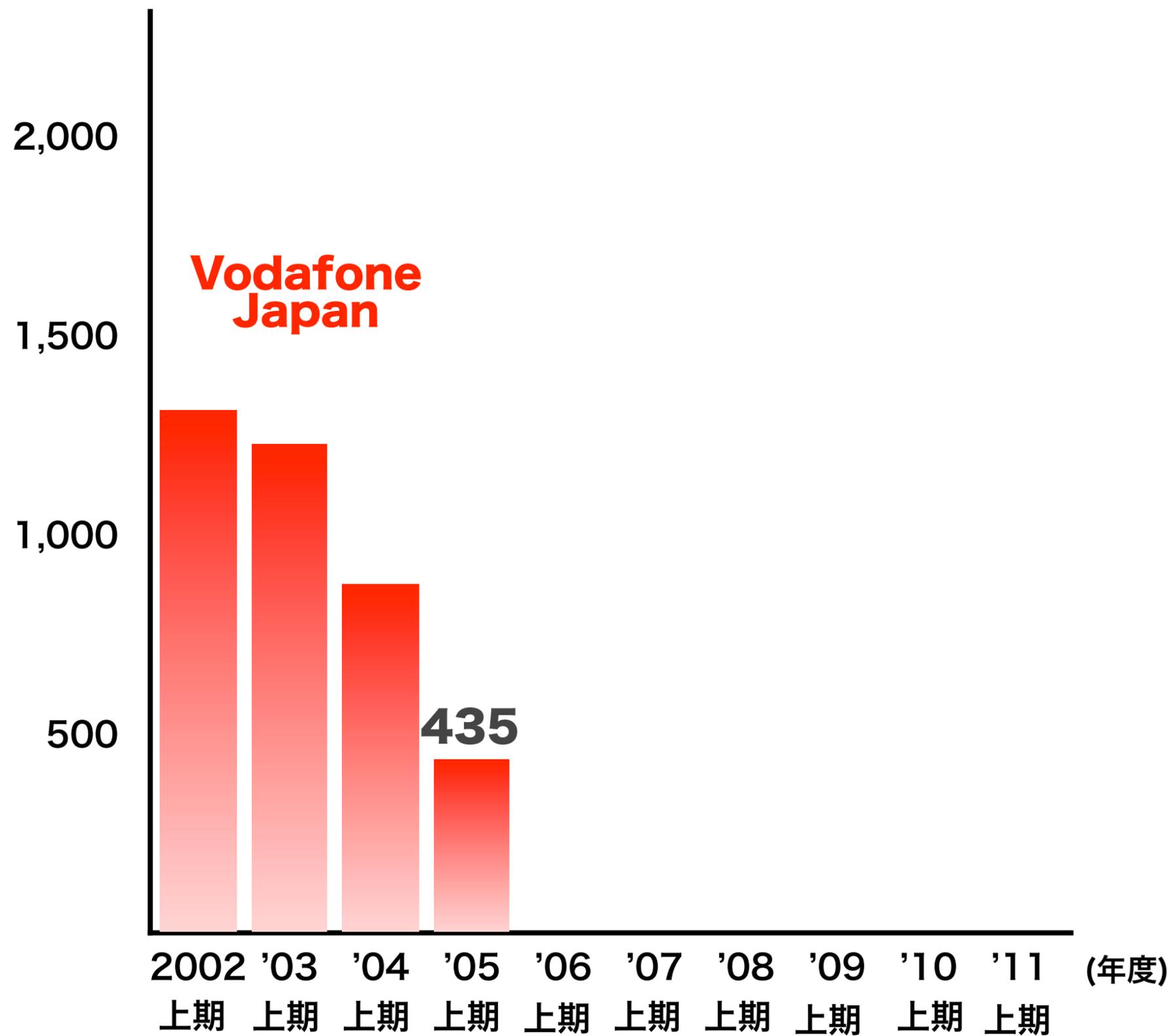
移動体通信事業 通信料売上

順調に増加
前期比14%増

(年度)

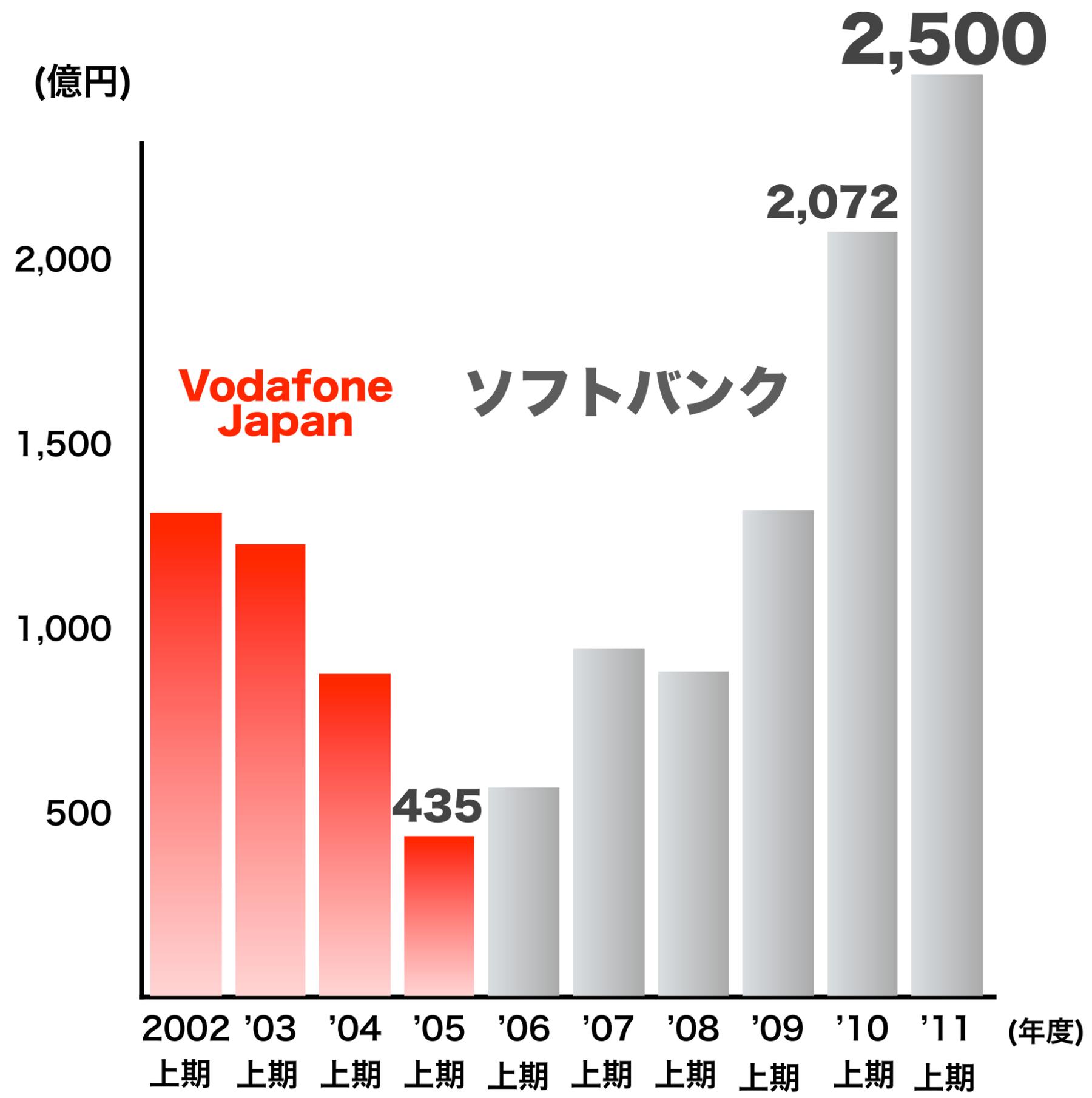
移動体通信事業 営業利益

(億円)



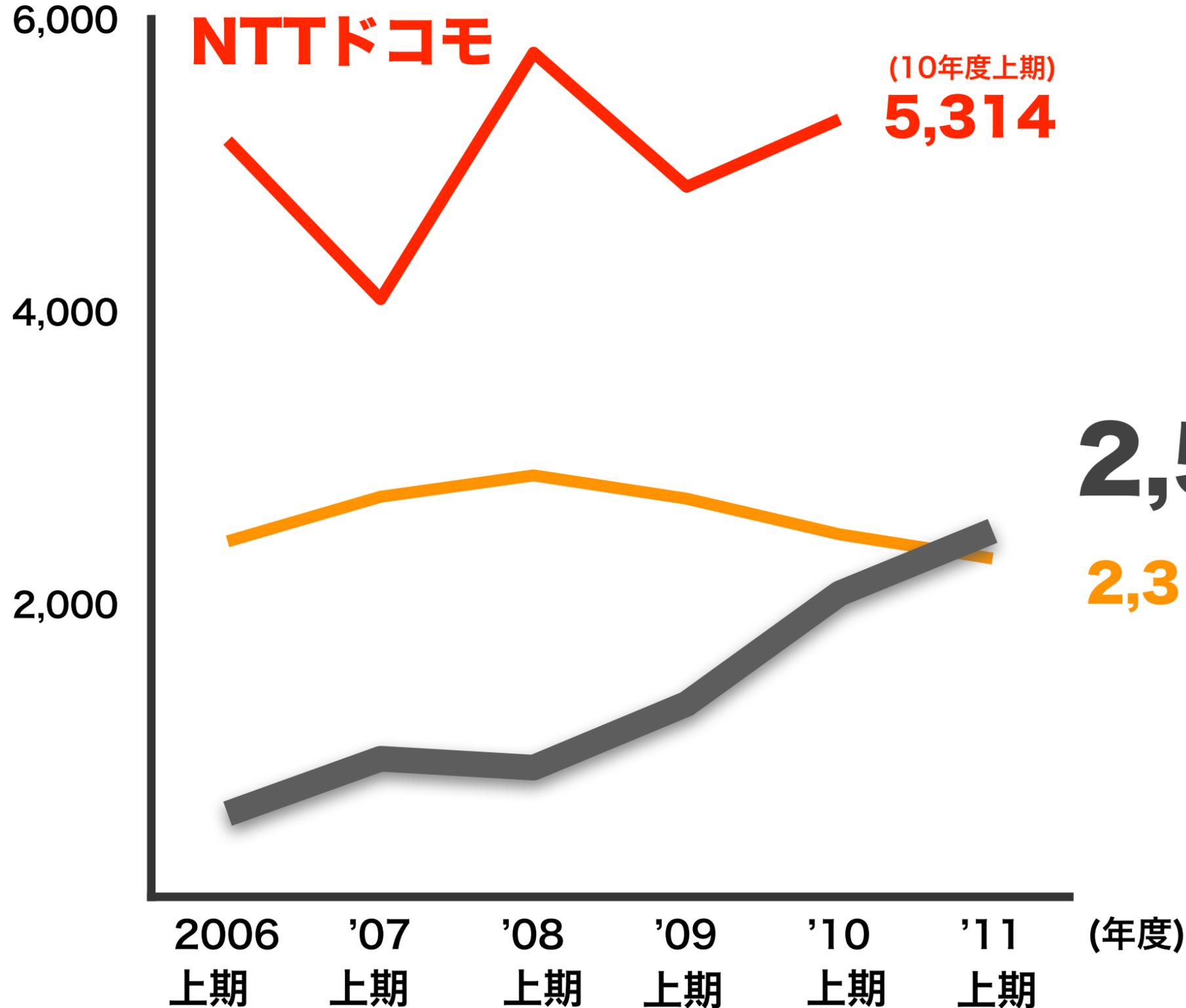
移動体通信事業 営業利益

大幅増加
前期比21%増



移動体通信事業 営業利益

(億円)



NTTドコモ

(10年度上期)

5,314

2,500 ソフトバンク

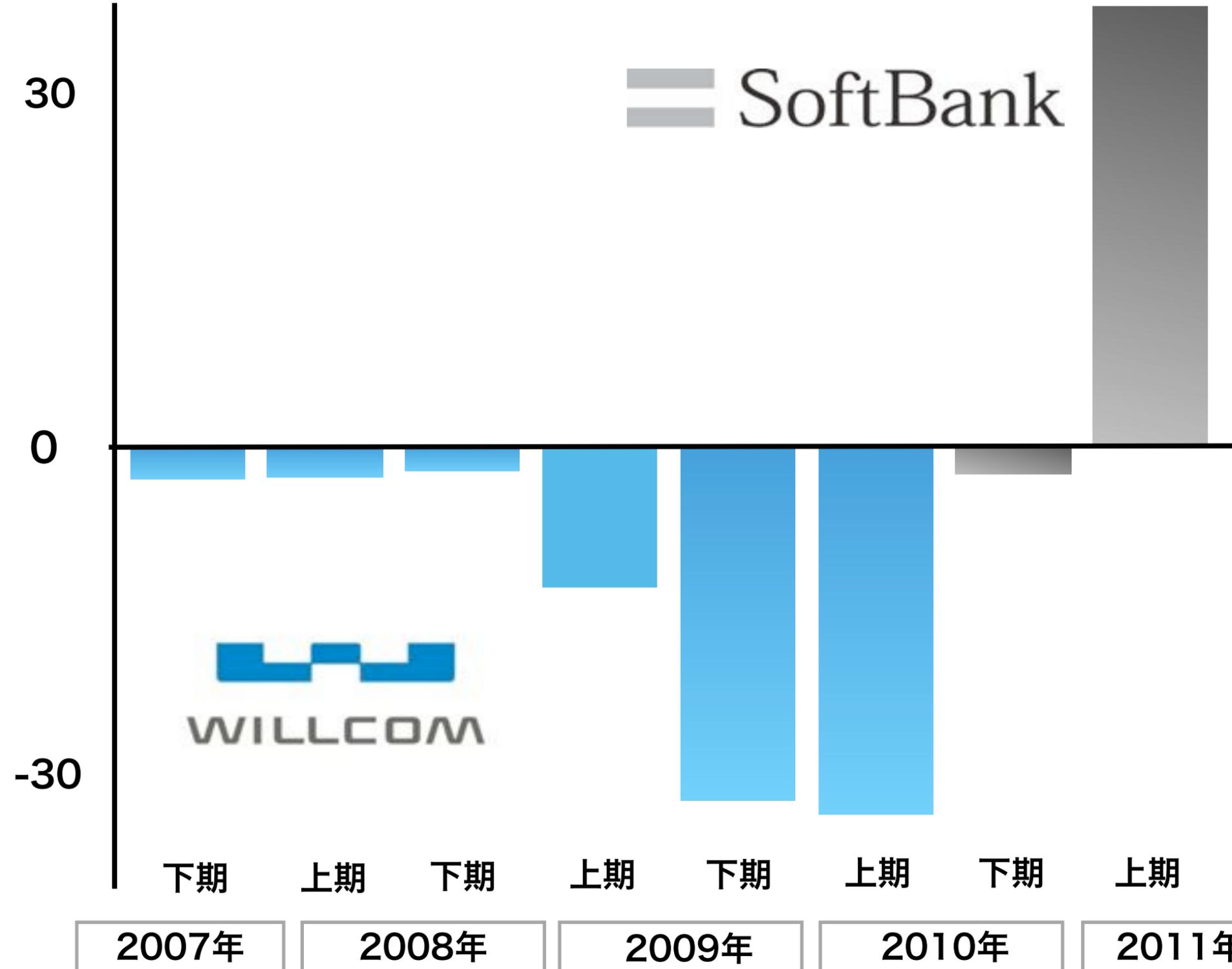
2,311 au

初めて逆転

ウィルコム純増契約数 (半期)



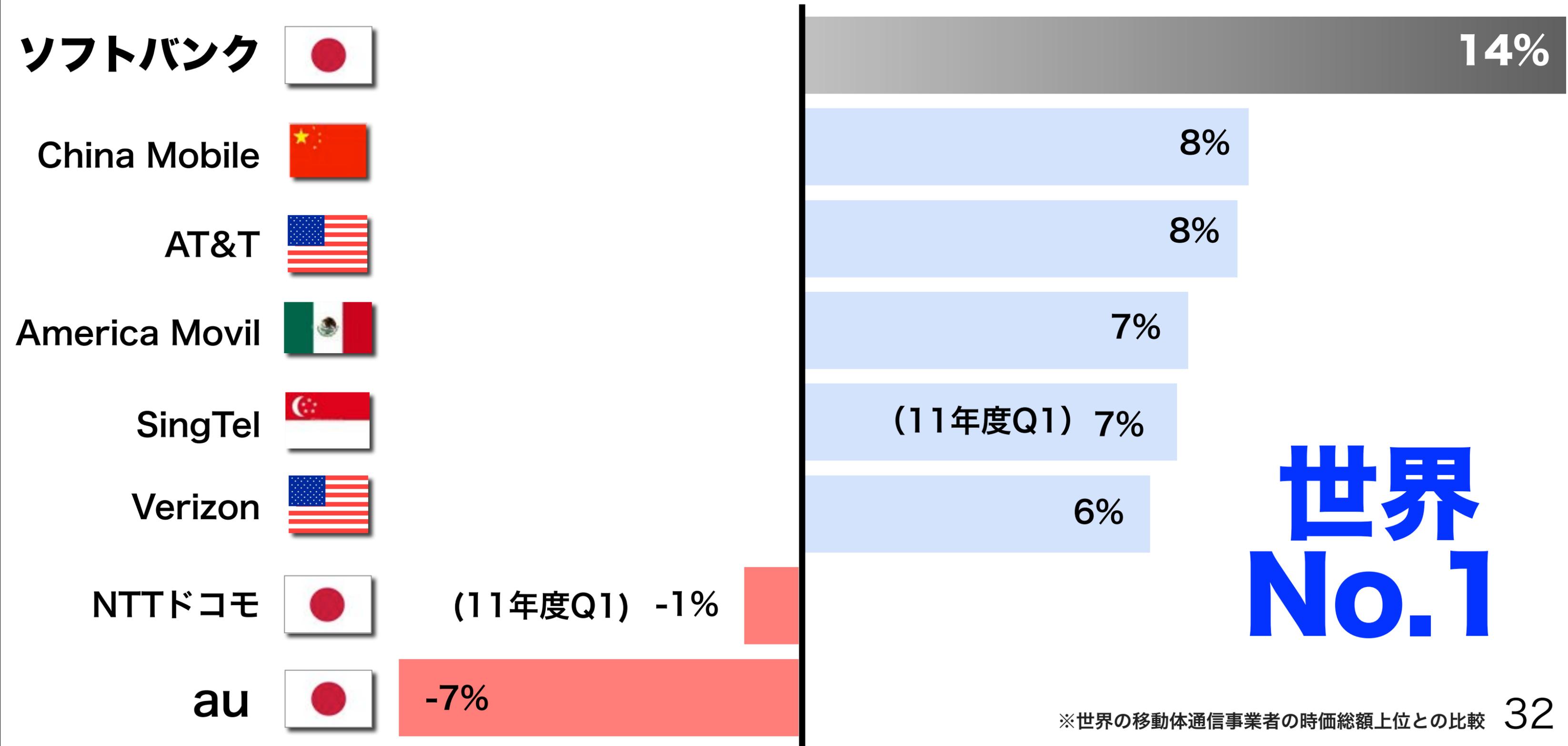
(万件)



純増へ反転

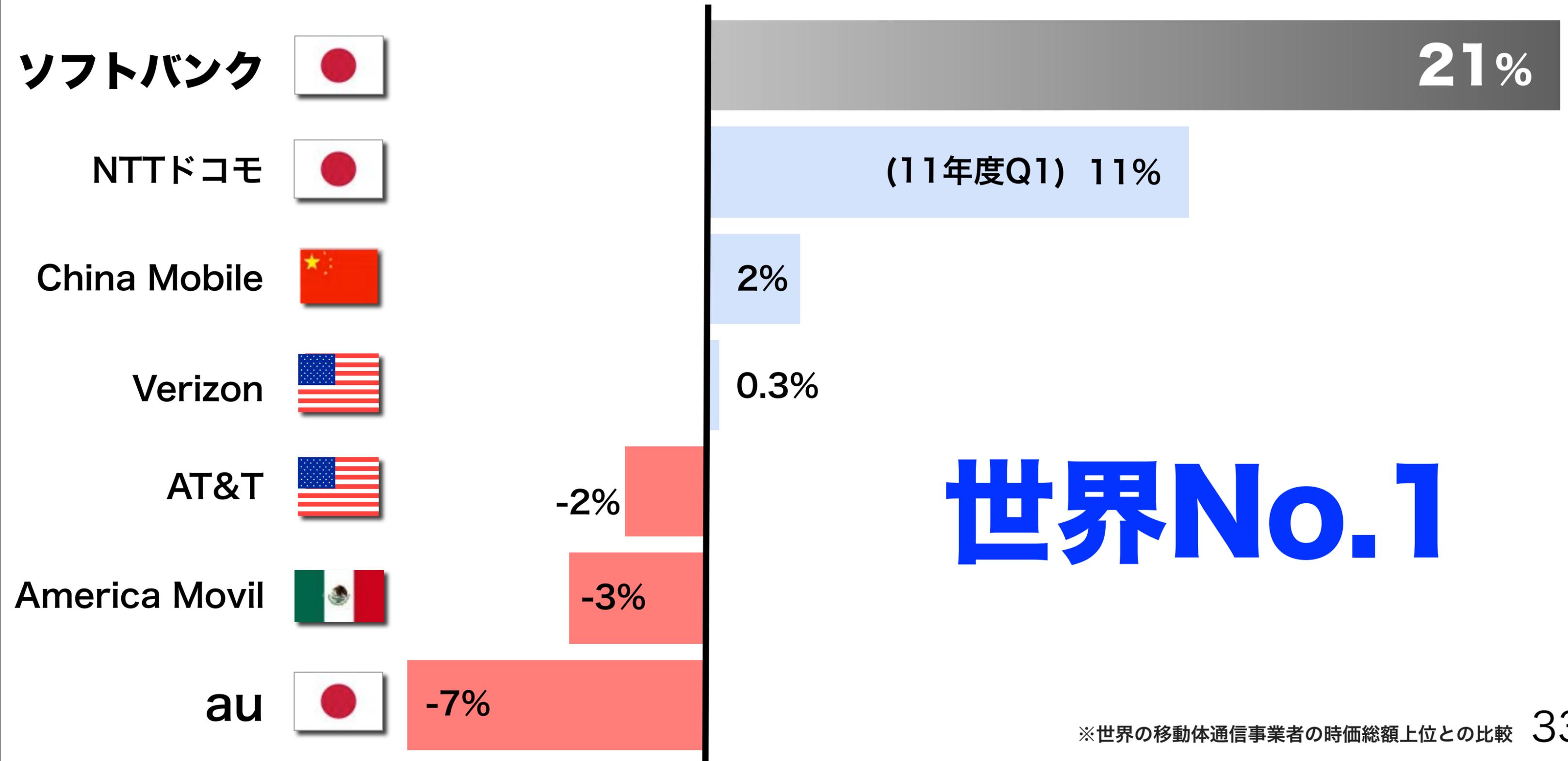


通信料売上 前期比増減率 (11年度上期)



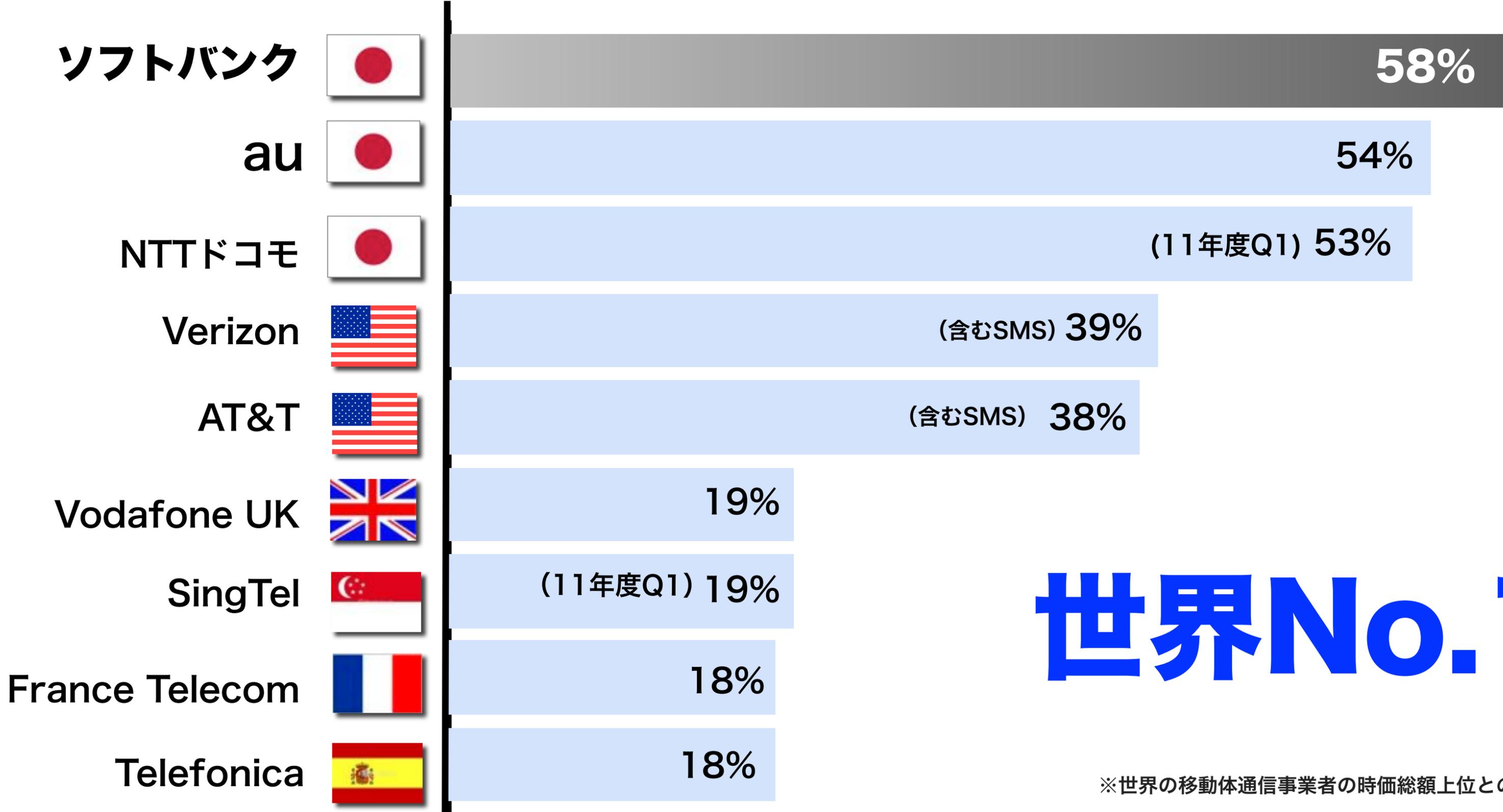
世界
No.1

営業利益 前期比増減率 (11年度上期)



世界No.1

データARPU比率 (11年度Q2)



世界No.1

**ソフトバンクの成長は
持続出来るのか？**

iPhone 4S 比較データ 某大型店頭調査例



霧は晴れた

iPhone 4S

10月14日発売

過去最高の予約数



ソフトバンク版 iPhone 4S



au版 iPhone 4S



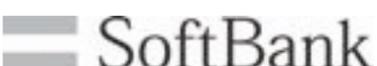
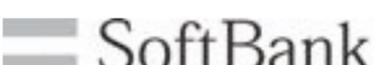
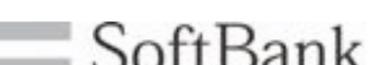
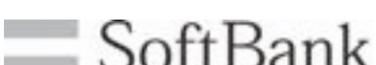
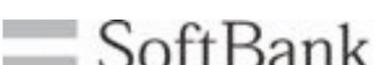
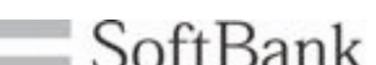
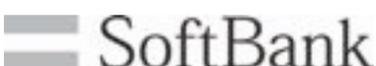
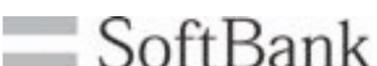
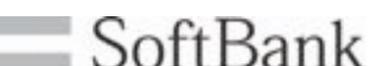
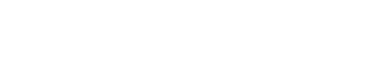
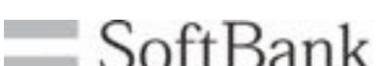
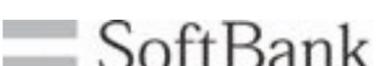
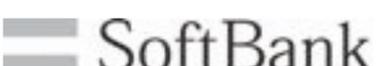
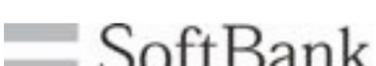
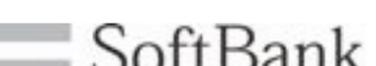
ソフトバンク版 iPhone 4S

リアルタイム携帯メール	SBは可能
通話中のデータ通信	SBは可能
アプリ通信中の通話	SBは可能
全事業者へ絵文字付きメール	SBは可能
FaceTime	SBは可能
iMessage	SBは可能
ビジュアルボイスメール	SBは可能
最速通信速度(下り)	SBは14.4Mbps
国際ローミング中のSMS	SBは212ヶ国/地域

史上最高の
スマートフォン

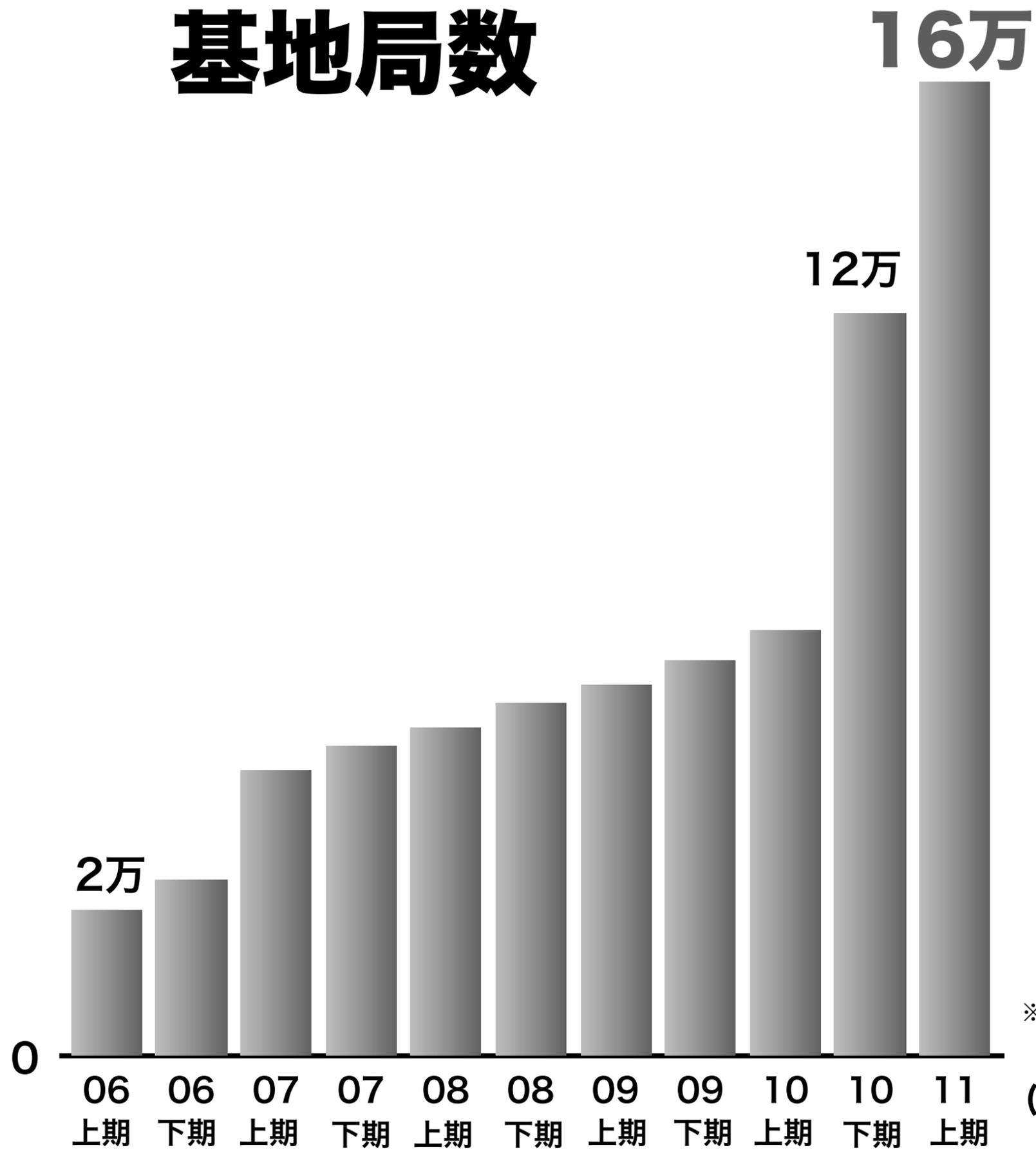


月間純増No.1キャリア(国内)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
1月					
2月					
3月					
4月					
5月					
6月					
7月		 			
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					

唯一の弱点の克服へ

基地局数



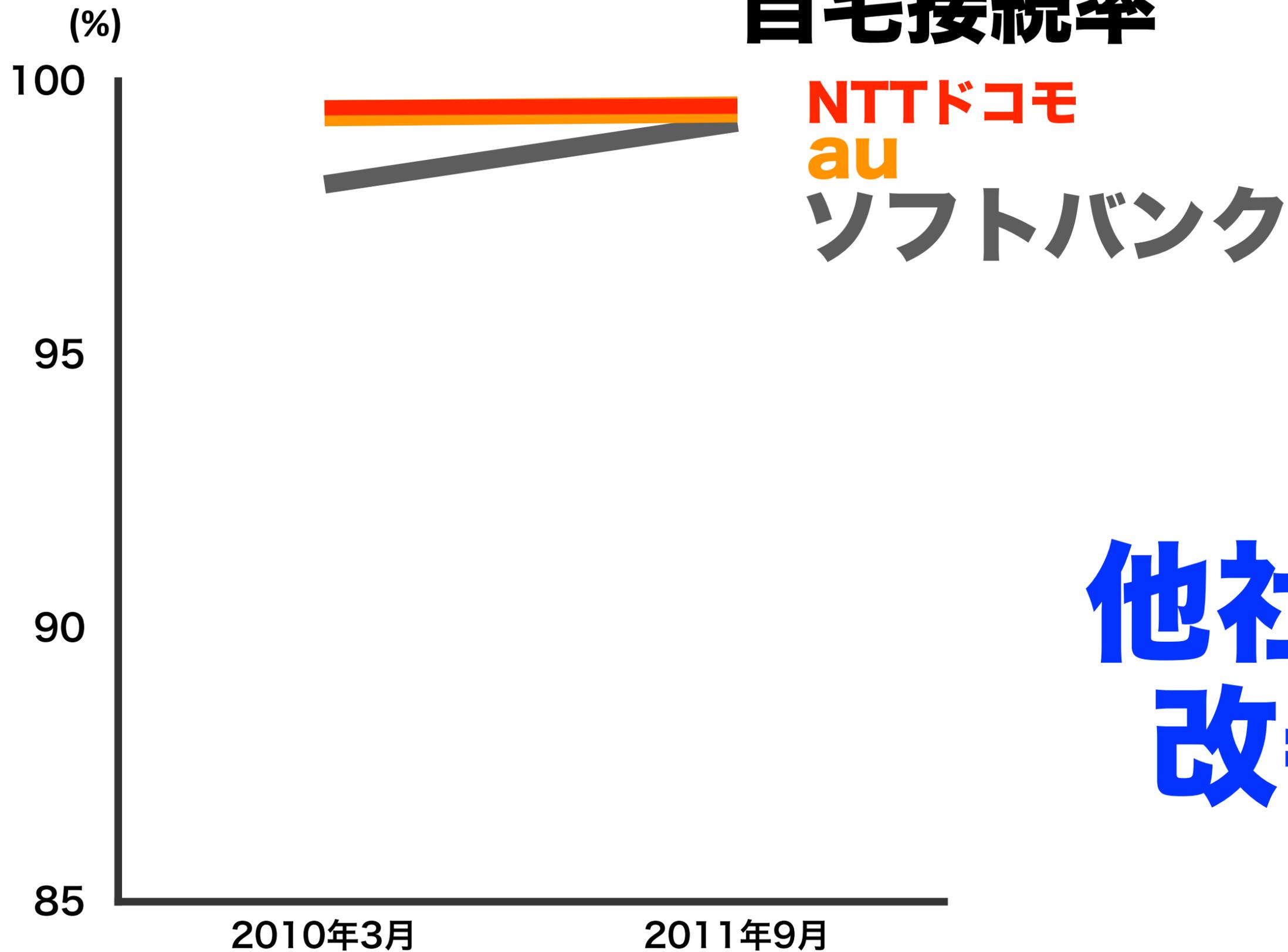
5年で
8倍

※ ホームフェムト、ホームリピーターを除く

(年度)

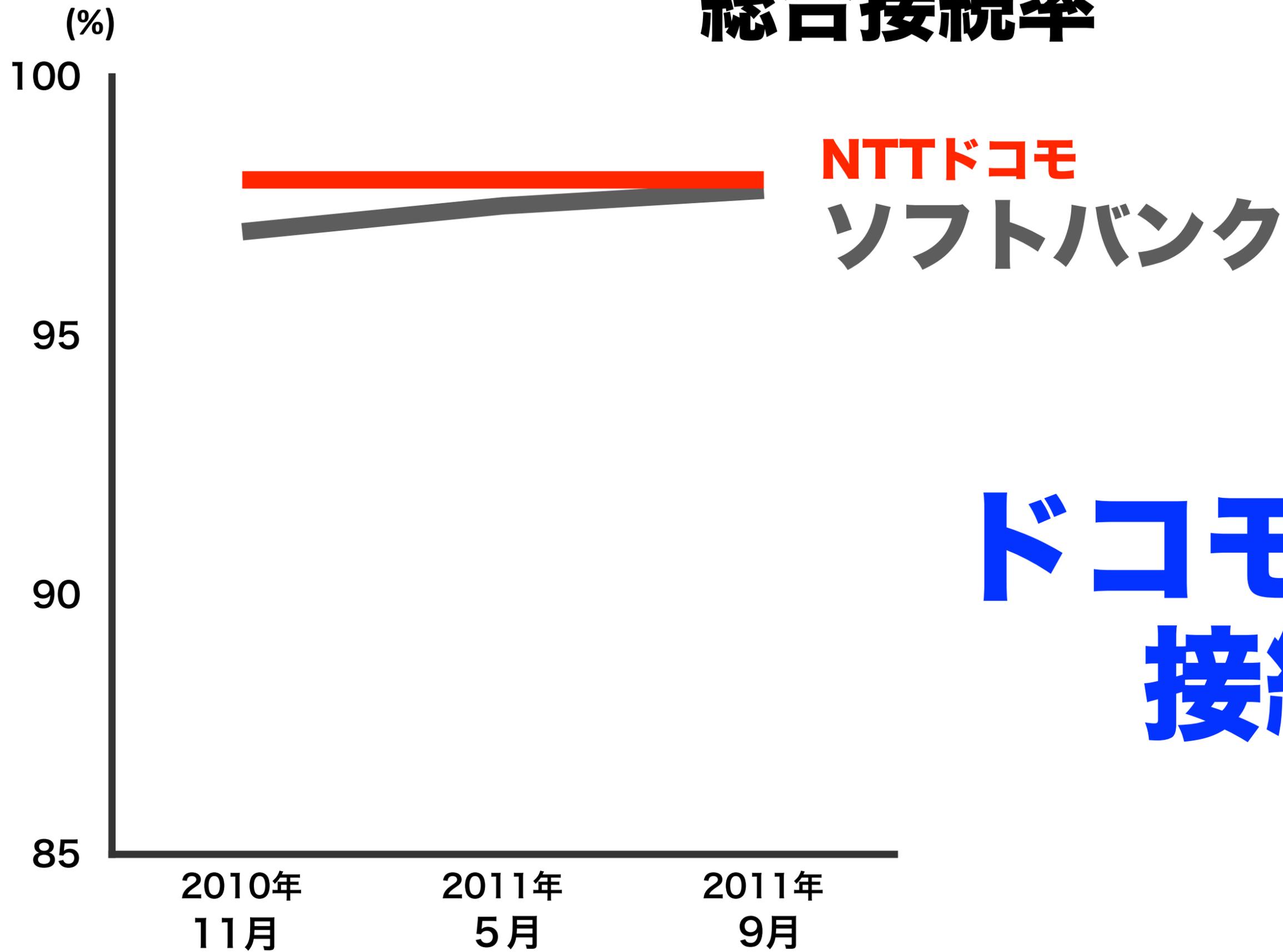


自宅接続率



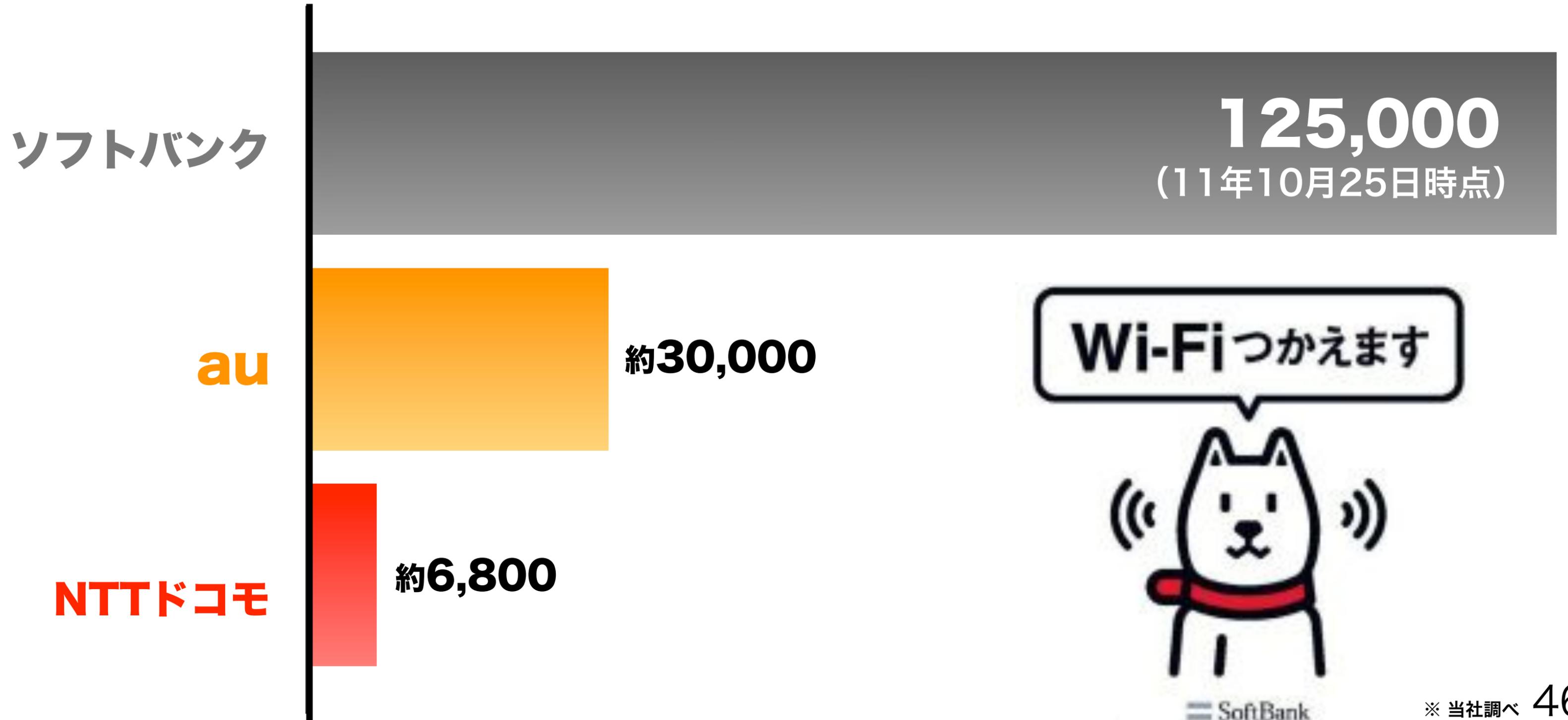
他社並みに
改善済み

総合接続率



**ドコモ並みの
接続率**

Wi-Fiスポットアクセスポイント数





都営線に続き
東京メトロで無線LAN開始



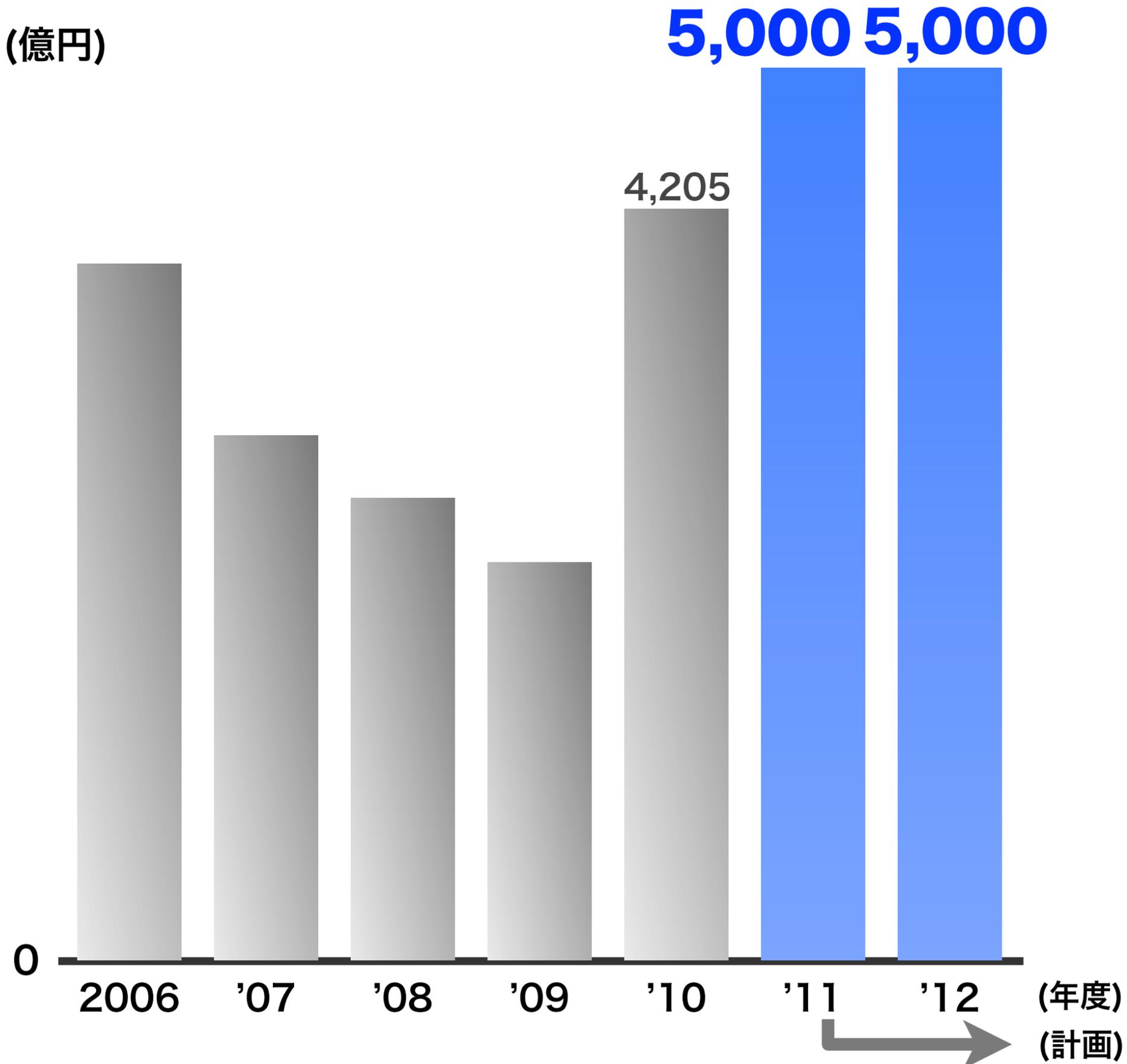
全線の駅構内で無料で利用可能

11月1日より開始

900MHz帯を申請予定

許認可の場合は
2012年夏サービス開始

(億円)



連結設備投資額

2年で
1兆円

(年度)
(計画)

**さらなる
持続的成長への確信**

＝ SoftBank

＝ インターネットカンパニー

インターネット企業群900社



競争環境の変化

2G

3G

4G

携帯電話



電話会社

モバイル
インターネット



インターネット企業

テクノロジーの進化

約10年前



現在



CPU

30_{DMIPS}

250倍

7,500_{DMIPS}

液晶

2万_{ドット}

50倍

100万_{ドット}

通信速度

64_{Kbps}

650倍

42_{Mbps}

音声端末からインターネットマシンへ

約10年前



現在



4,000倍



アプリ数 iモード等
200個

800,000個

10年前：iアプリ、ezplus、Jスカイアプリのサービス開始時の合計
現在：2011年8月のAndroidMarketとAppStoreの合計

インターネットマシン



スマートフォン

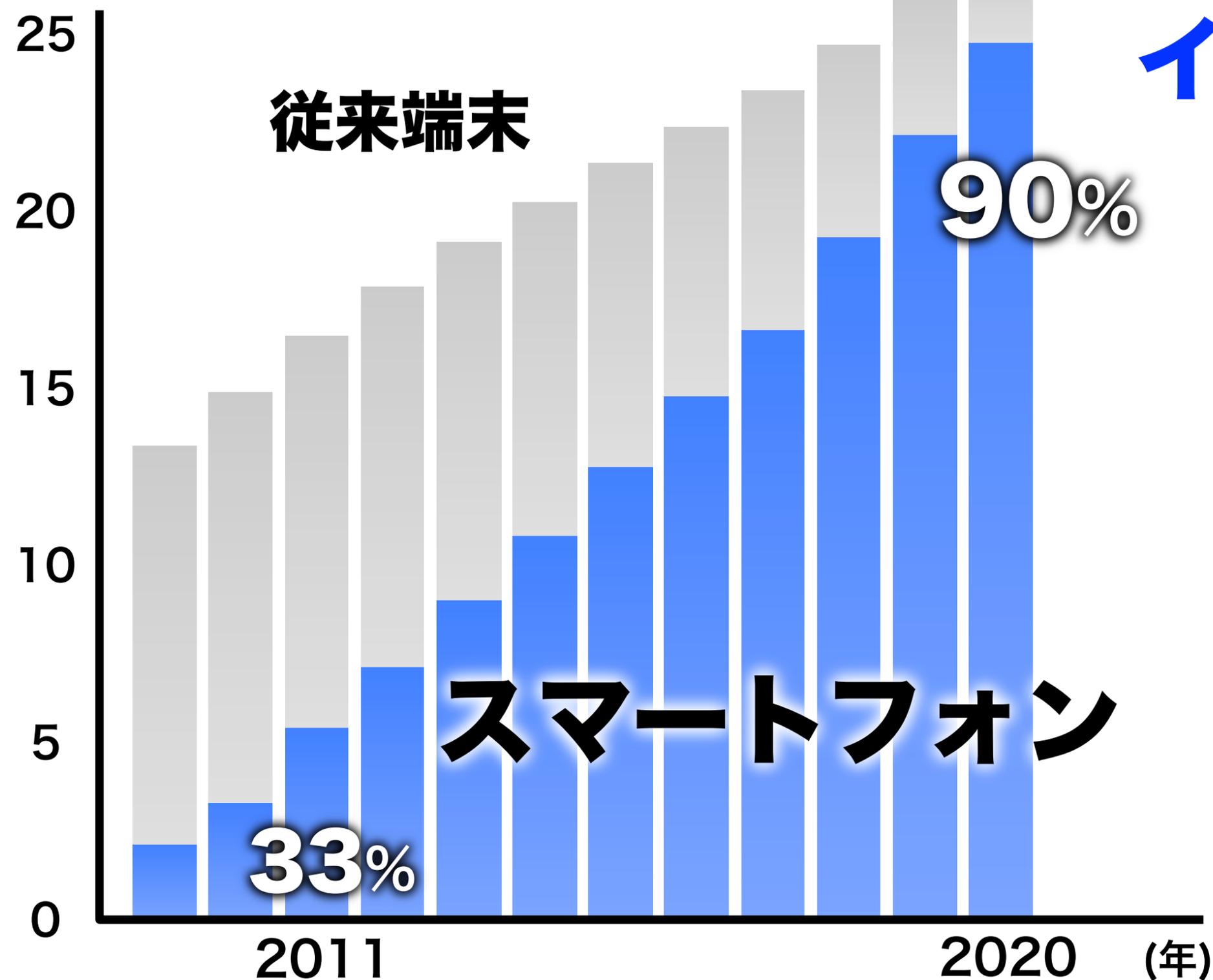


スマートパッド



携帯電話の出荷台数予測 (世界)

(億台)



インターネットマシン
の時代へ



(出所) 「スマートフォン市場に関する調査結果2011」
矢野経済研究所 (2011年7月発行)
2017年-2020年の出荷台数予想は同資料を基に当社作成

パソコン端末の出荷台数予測（世界）

(億台)

8
6
4
2
0

インターネットマシン
の時代へ

パソコン

70%

19%

スマートパッド

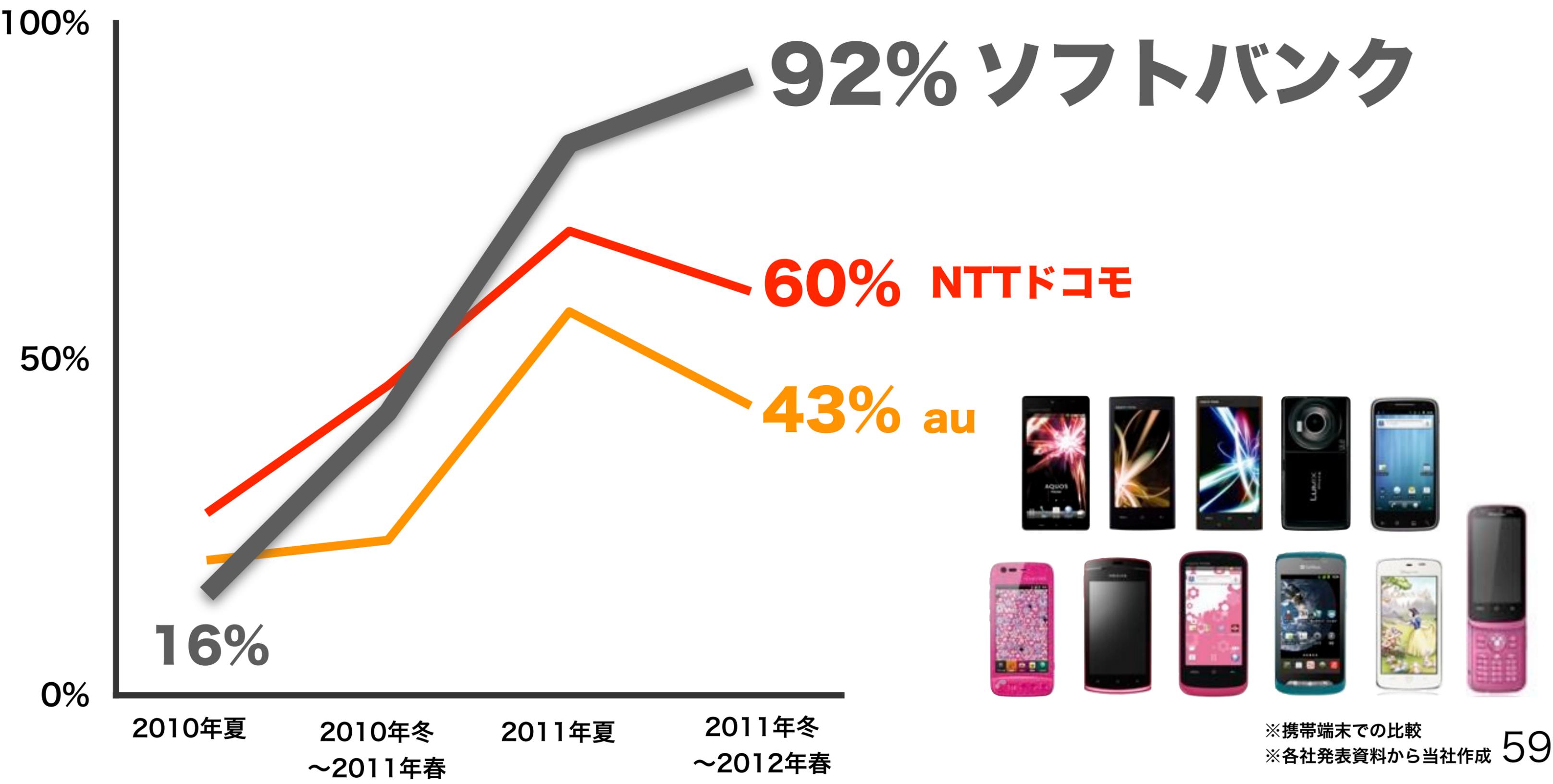


2011

2020 (年)

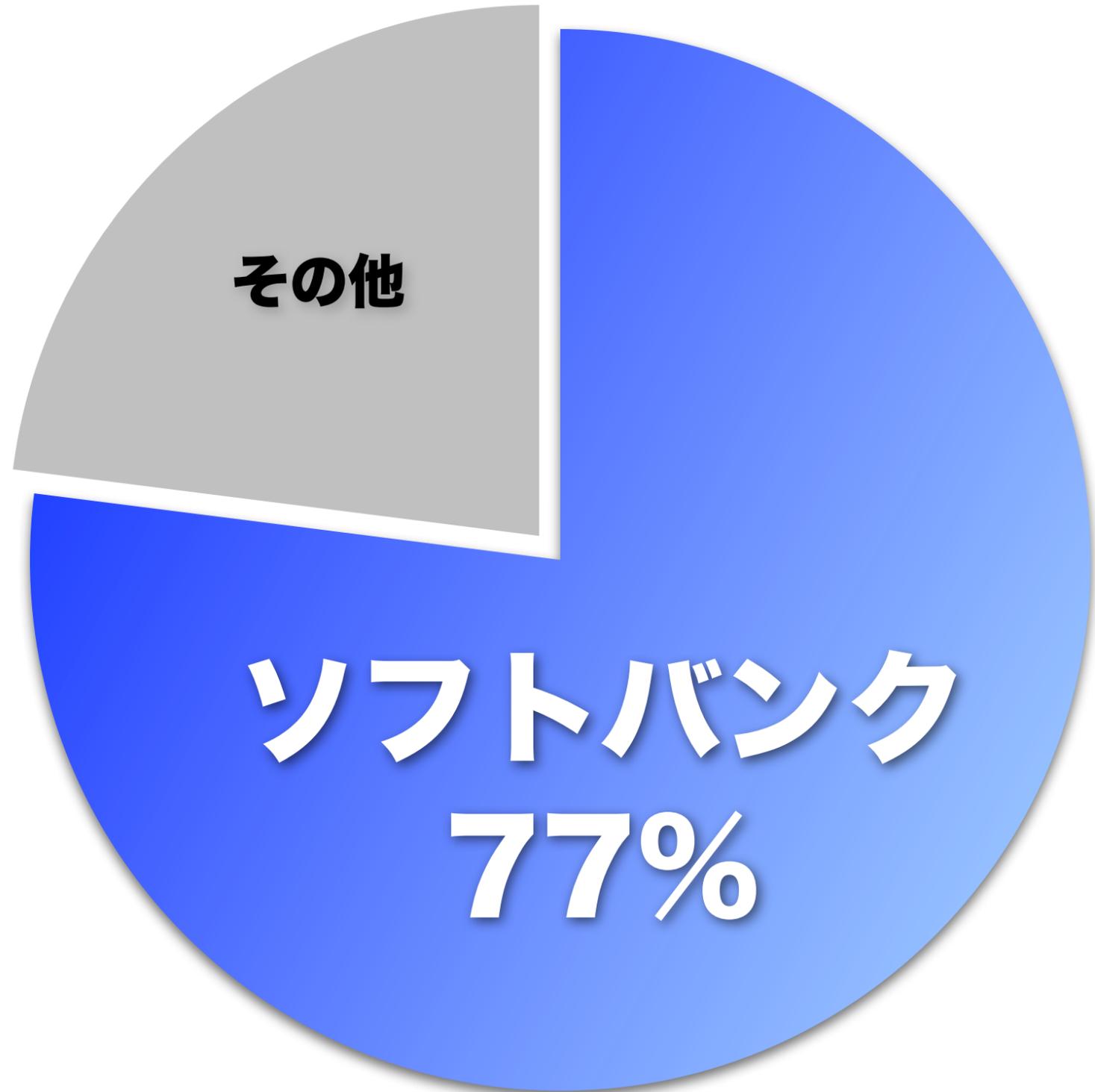
(出所) スマートパッド出荷台数：「タブレット市場に関する調査結果2011」
矢野経済研究所（2011年7月発行）
PC出荷台数：「Worldwide Quarterly PC Tracker」IDC（2011年9月）
2015年-2020年の出荷台数は同資料を基に当社作成

スマートフォン発表機種比率



※携帯端末での比較
※各社発表資料から当社作成 59

スマートパッド販売シェア（国内）



約8割を独占



（調査）外部調査会社に基づく家電量販店での3G回線付きスマートパッドの販売台数
2011年4月～9月

収益の源泉はデータへ

(円)

6,000

4,000

2,000

2006

'07

'08

'09

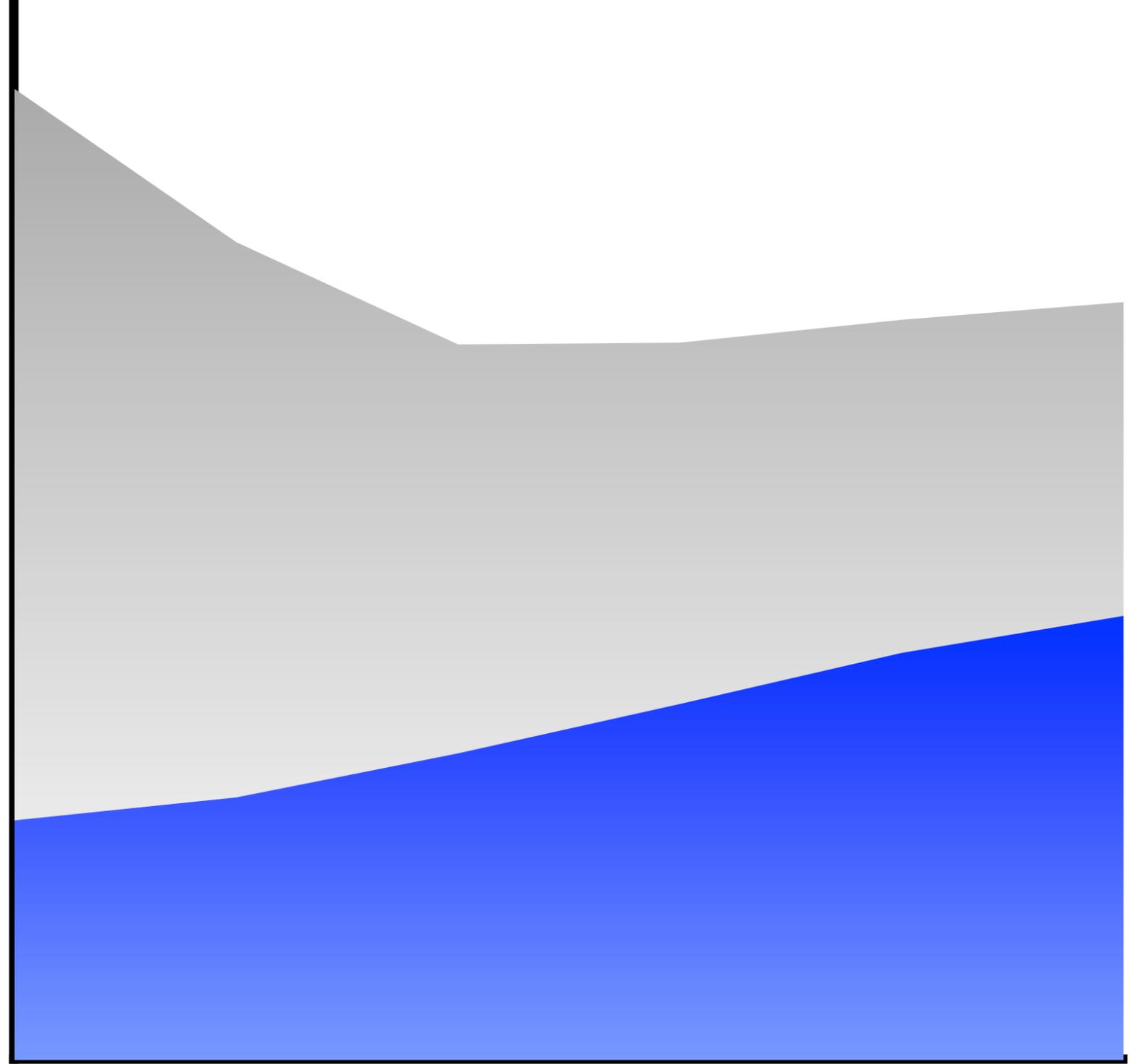
'10

'11 (年度)

(Q2)

音声ARPU

データARPU



**さらなる
インターネットカンパニーへの
進化**

Alibaba Groupの 株式価値

2.7兆円[※]



想定時価

※Alibaba Group株式価値(350億ドル)
※1ドル=77円で換算

Alibaba Groupの 株式価値

2.7兆円[※]



SB持分(9,000億)



想定時価

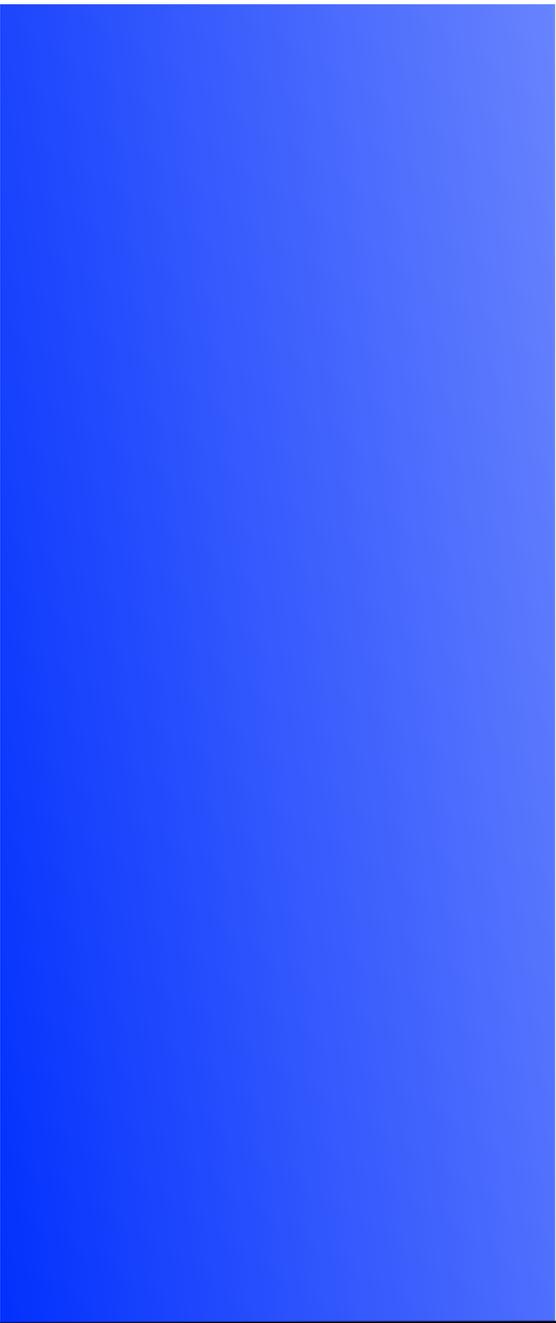
※Alibaba Group株式価値(350億ドル)

※1ドル=77円で換算

Alibaba Groupの 株式価値

8兆円

2.7兆円[※]



想定時価



時価総額

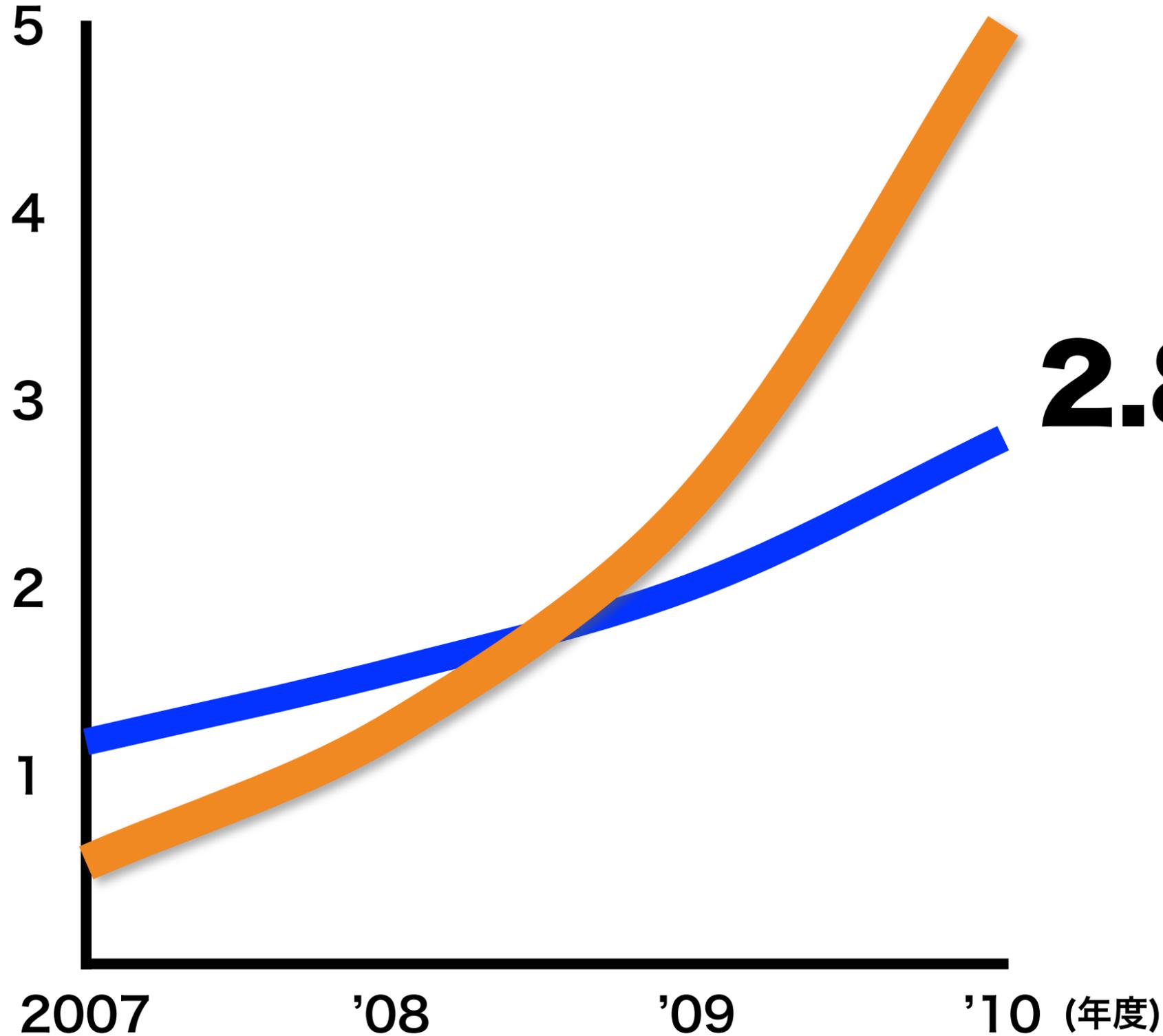
※Alibaba Group株式価値(350億ドル)
※1ドル=77円で換算

取扱高

5兆円 Taobao
(Alibaba Group)

2.8兆円 amazon.com

(兆円)



(出典) 2007-2009年のタオバオの取扱高はアリババグループの公表値
2010年はロイター報道資料
アマゾンの取扱高はアニュアルレポートの公表値



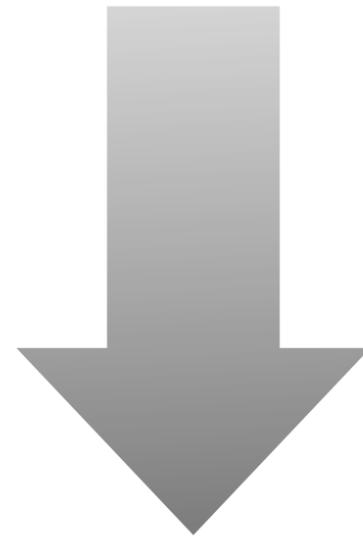
世界最大級 モバイル広告ネットワーク

広告リーチ数 3.4億人
広告表示回数 470億回/月間



InMobiへの戦略的投資

＝ SoftBank



出資額 1億ドル (2011年9月)

追加出資 1億ドル (2012年4月)

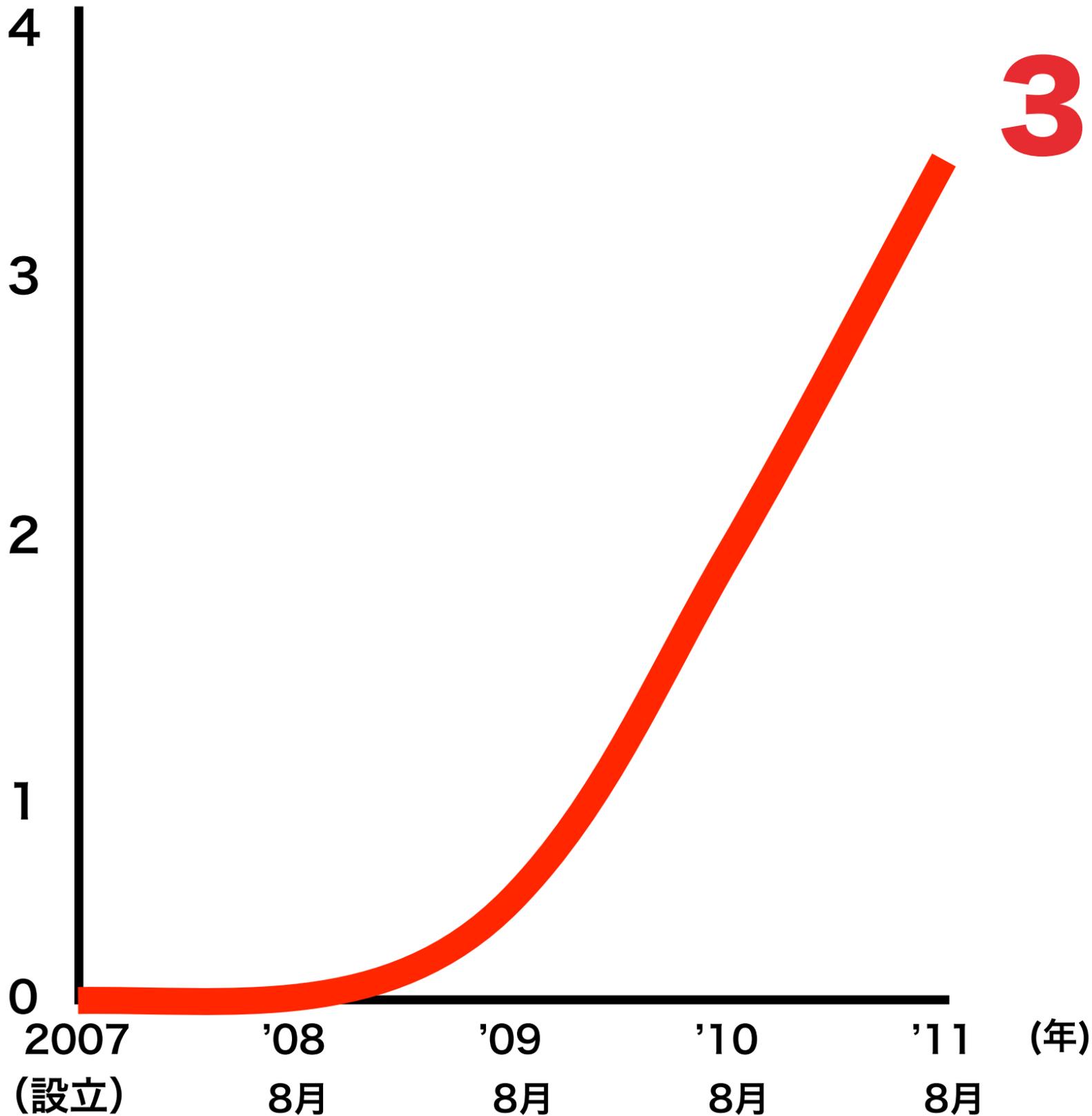
筆頭株主へ



広告リーチ数 (世界)



(億人)

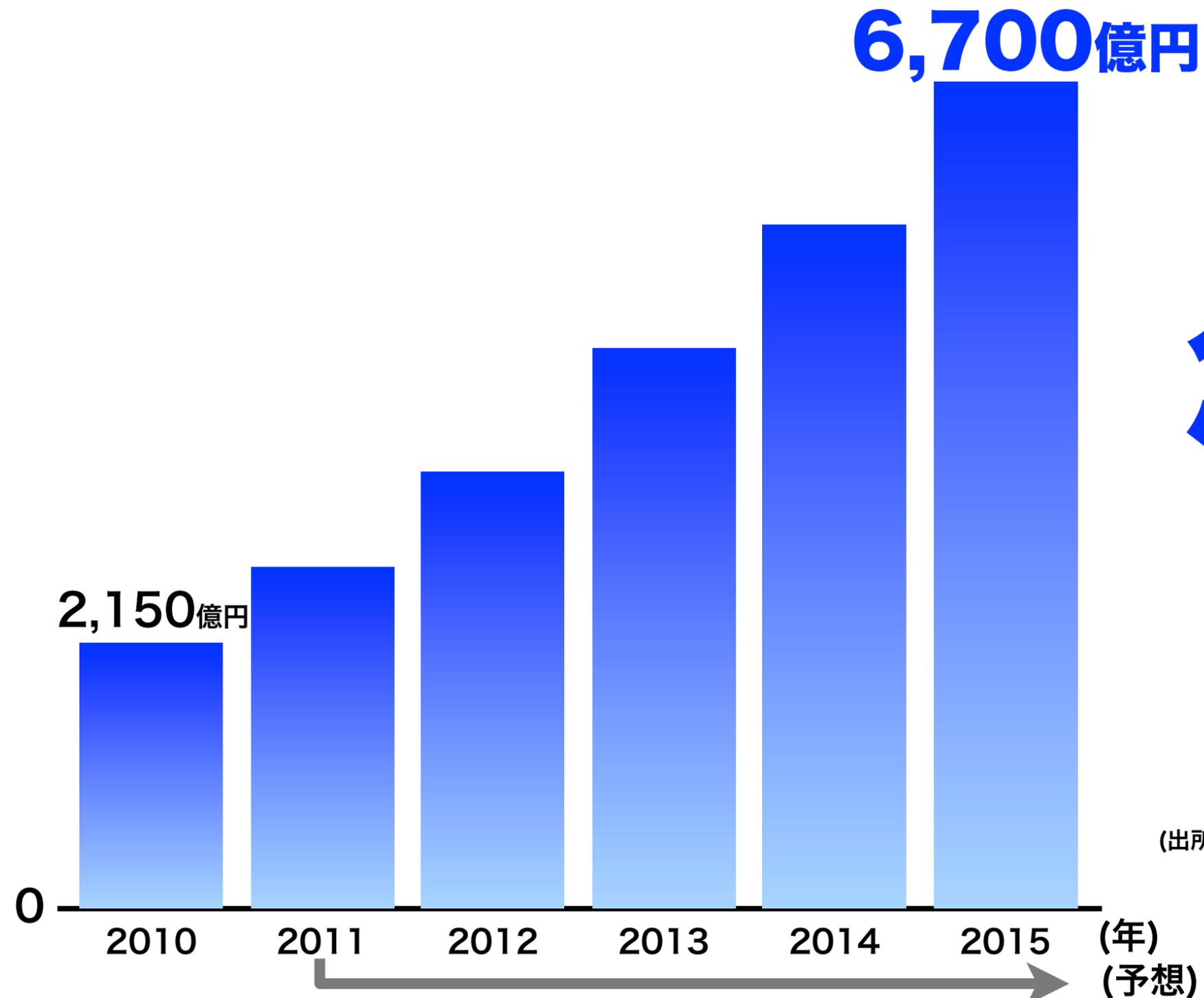


3.4億人

急増中



モバイル広告市場規模（世界）

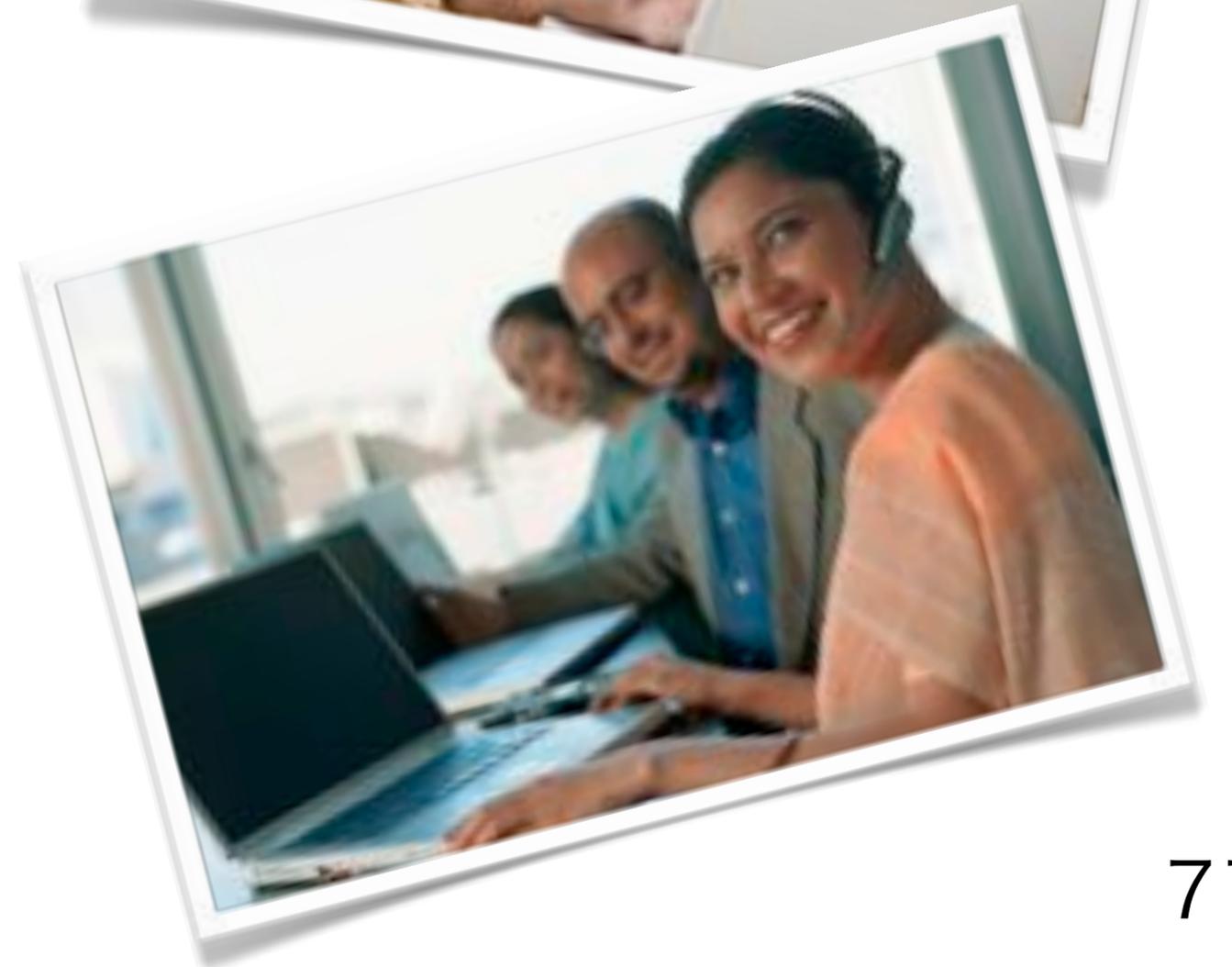


急速に拡大

(出所)PWC Global entertainment and media outlook 2011-2015

bharti = SoftBank

インキュベーション JV設立



インド携帯事業者ランキング

bharti

順位	社名	ユーザー数
1	Bharti Airtel	1.7億人
2	Reliance Communications	1.5億人
3	Vodafone	1.4億人
4	Idea Cellular	1.0億人
5	BSNL	0.9億人
6	Tata Teleservices	0.9億人

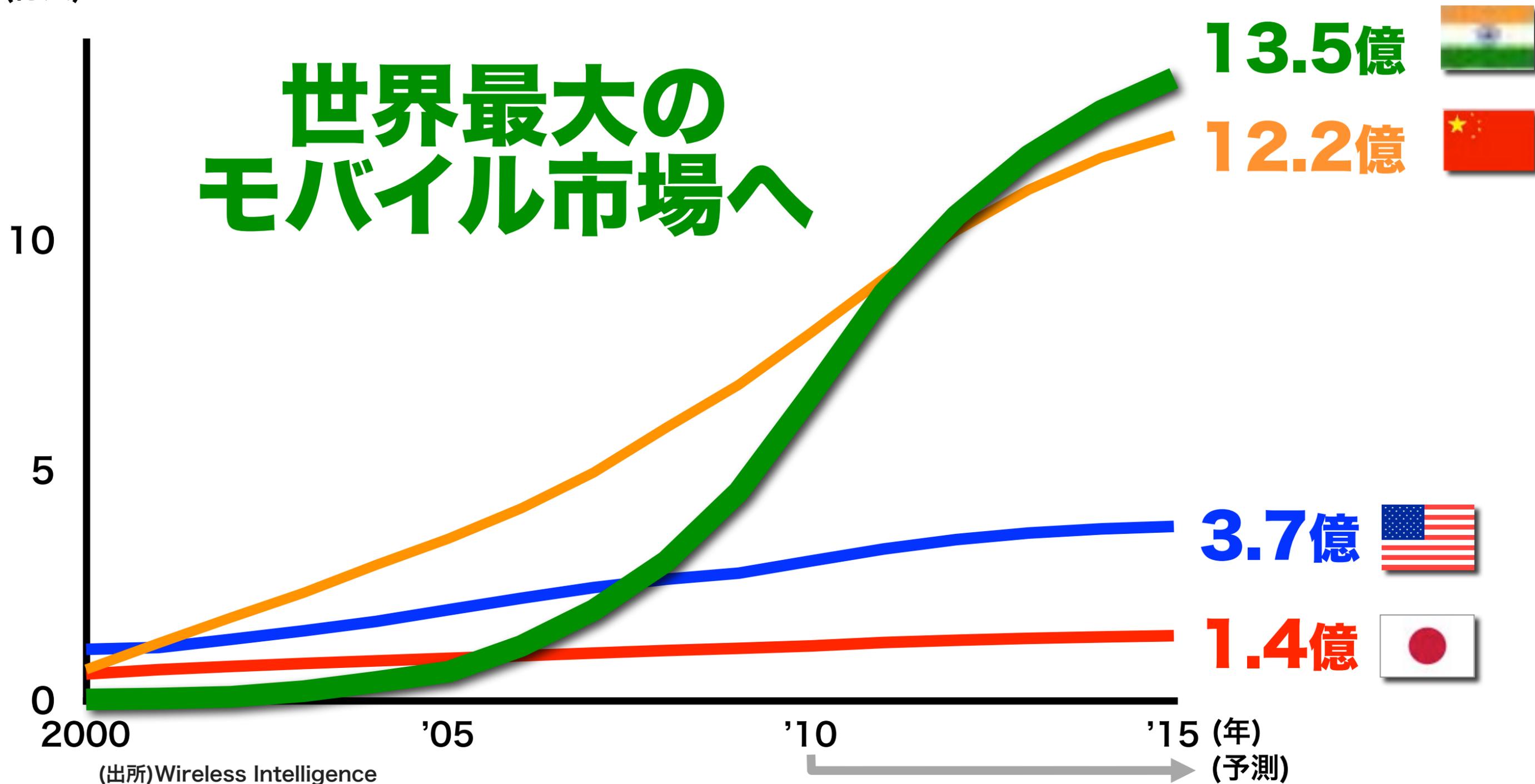
インドNo.1



携帯電話契約数

(億人)

世界最大の
モバイル市場へ



(出所) Wireless Intelligence

インキュベーションJVを設立

bharti

SoftBank

50%

50%

BSB

(Bharti SoftBank)

BSB

**ソーシャル
メディア**

ゲーム

電子商取引 ...

**インドで
モバイルインターネット事業を展開**

**ソフトバンクは
今後とも成長し続けます**

コミットメントに変更なし

回線数
3000万

連結EBITDA
1兆円

純有利子負債
半減

回線数
4000万

連結営業利益
1兆円

ゼロ

2011年度

2014年度

201X年

成長するのは？

電話会社

or

インターネット
企業



**モバイルインターネット
世界No.1へ**



SoftBank

1. 「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用について

2010年度第1四半期から「セグメント情報等の開示に関する会計基準」および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しています。2009年度の業績は、これらの基準が適用されていたと仮定して算出した数値を掲載しています。

2. 本資料中の用語の定義等について

フリーキャッシュフロー(FCF、純現金収支)=営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却額+営業費用に含まれる固定資産除却損

純有利子負債=有利子負債-手元流動性

有利子負債=短期借入金+コマーシャルペーパー+1年内償還予定の社債+社債+長期借入金。リース債務を含まず。ボーダフォン日本法人の買収に伴う事業証券化スキームにおいて発行された社債(銘柄: WBS Class B2 Funding Notes、発行体: J-WBSファンディング(株))のうち、当社が2009年度に取得した額面270億円を除く。手元流動性=現金及び預金+流動資産に含まれる有価証券(当社米国子会社が保有していたYahoo! Inc.株式を除く)

「過去最高」「最高益」は、当社が連結決算を開始した1994年度以降。4~9月期ベース。

なお当社は、(株)ウィルコムの子会社として発行済株式を100%保有していますが、同社は会社更生法上の更生会社であり、当社と同社の間では有効な支配従属関係が存在しないと認められることから、子会社としていません。

3. 登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンク株式会社または該当する各社の登録商標または商標です。本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

- iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。

- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。